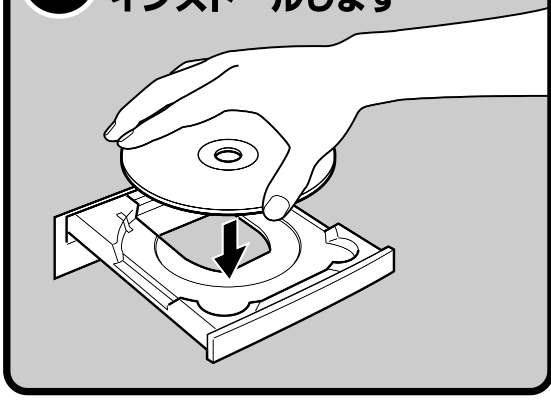
Canon

CanoScan 5200F
キヤノスキャン

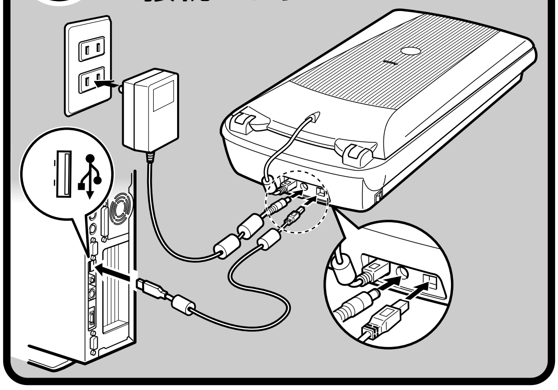
まず使えるようにしよう

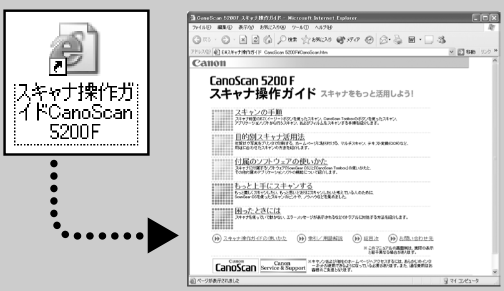
① ソフトウェアをインストール
② スキャナをコンピュータに接続

1 はじめにソフトウェアをインストールします



2 次にスキャナをコンピュータに接続します





スキャナ基本ガイド

目次

ご使用の前にかならずこのスキャナ基本ガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

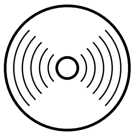
マニュアルの利用のしかた

箱を開けたら



まず使えるようにしよう - スキャナ基本ガイド -（本書）

箱を開けてからスキャナをセットアップし、スキャンをするまでの、一連の作業を順を追って説明しています。初めてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。

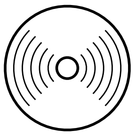


電子マニュアル

スキャナ操作ガイド - スキャナをもっと活用しよう -（HTML）

スキャンの手順や目的別スキャン、ScanGear CS や CanoScan Toolbox の使いかた、きれいにスキャンするためのヒント、困ったときの対処方法など、スキャナを使いこなすために必要な情報がまとめてあります。

付属のソフトウェアと共にコンピュータにインストールしてください。デスクトップのアイコンをダブルクリックすると表示されます。「電子マニュアルの見かた」→ P.41



電子マニュアル

● **ArcSoft PhotoStudio マニュアル（PDF）**

付属のフォトレタッチソフト ArcSoft PhotoStudio の使いかたを詳しく説明している PDF 形式の電子マニュアルです。

● **ZoomBrowser EX/PhotoRecord マニュアル（PDF）（Windows）**

付属のキヤノン製Windows版画像管理ソフト「ZoomBrowser EX」の使いかたを詳しく説明しているPDF形式の電子マニュアルです。Windows版フォトプリントソフト「PhotoRecord」の説明も入っています。

● **ImageBrowser マニュアル（PDF）（Macintosh）**

付属のキヤノン製Macintosh版画像管理ソフト「ImageBrowser」の使いかたを詳しく説明しているPDF形式の電子マニュアルです。

● **e.Typist エントリー マニュアル（PDF）**

付属の日英活字OCRソフト「e.Typist エントリー」の使いかたを詳しく説明しているPDF形式の電子マニュアルです。

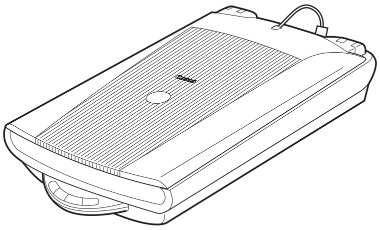
キヤノスキャンセットアップ CD-ROM のメインメニュー画面の「電子マニュアルを読む」から選択してお読みください。PDF 形式のマニュアルを読むには Adobe Acrobat Reader が必要です。「電子マニュアルの見かた」→ P.41

- 本書では、Windows XP でスキャナを操作している場合の画面で説明しています。特にことわりのない限り、他の Windows や Macintosh でも操作方法は同じです。Macintosh 画面は、Mac OS X で説明しています。
- 画面表示は OS やアプリケーションソフトによって、若干異なります。
- 本書では、Windows Millennium Edition を Windows Me、Windows 2000 Professional を Windows 2000、Windows XP Home Edition と Windows XP Professional を Windows XP と記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を Windows と記載しています。

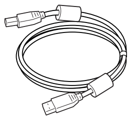
1 パッケージの内容確認

箱を開けたら、パッケージの内容を確認してください。

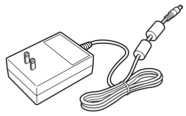
本体および接続用の部品



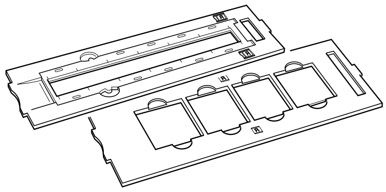
スキャナ本体



USB ケーブル

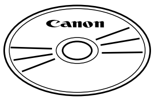


AC アダプタ



35mm 用フィルムガイド
（スリーブとマウント用）

CD-ROM



- **キヤノスキャンセットアップ CD-ROM**
  スキャナを使えるようにするためのスキャナドライバや、画像の加工や管理を行うためのアプリケーションソフトと、電子マニュアルが入っています。Windows と Macintosh のどちらにも使用できます。紛失や破損すると、再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も紛失しないように大切に保管してください。

キヤノスキャンセットアップCD-ROM から、次のソフトウェアと電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をコンピュータのハードディスクへインストールします。右端の数値は、インストールに必要なハードディスクの空き容量です。

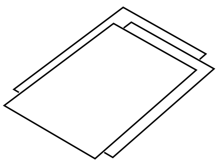
		Windows	Macintosh
スキャナドライバ	ScanGear CS（スキャンギア CS）	約 25MB	約 10MB
ユーティリティソフト	CanoScan Toolbox（キヤノスキャン ツールボックス）	約 15MB	約 10MB
フォトレタッチソフト	ArcSoft PhotoStudio （アークソフト・フォトスタジオ）	約 35MB	約 20MB
画像管理ソフト / フォトプリントソフト	Canon ZoomBrowser EX / PhotoRecord（キヤノン・ズームブラウザ EX / フォトレコード）（Windows）	約 140MB	–
画像管理ソフト / フォトプリントソフト	Canon ImageBrowser（キヤノン・イメージブラウザ）（Macintosh）	–	約 50MB
日英活字 OCR ソフト	メディアドライブ e.Typist エントリー（イー・タイピスト・エントリー）	約 30MB	約 50MB
PDF ファイル表示ソフト	Adobe Acrobat Reader（アドビ・アクロバット・リーダー）	約 25MB	約 30MB
スキャナ操作ガイド（HTML 形式の電子マニュアル）		約 10MB	約 10MB
すべてインストールしたとき		**約 280MB**	**約 180MB**

※ 各ソフトウェアについては、「スキャナドライバScanGear CS」(P.20)、「付属のアプリケーションソフト」(P.23)をご覧ください。
※ 電子マニュアルの見かたについてはP.41をご覧ください。

説明書、その他



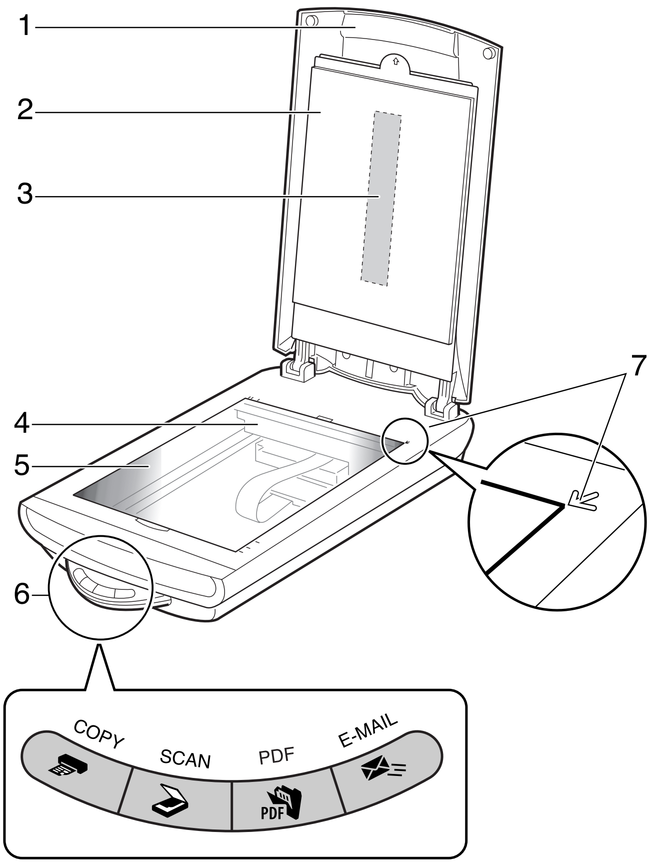
- **まず使えるようにしよう（スキャナ基本ガイド）**

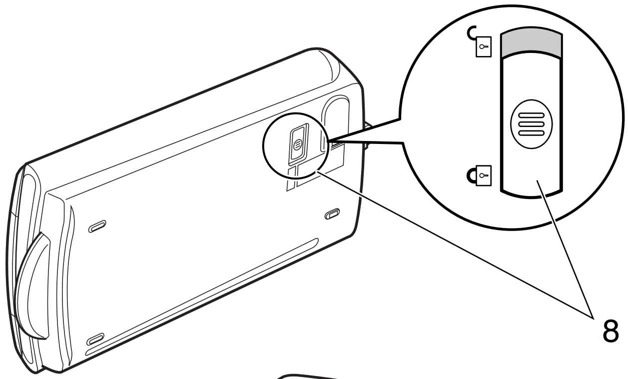


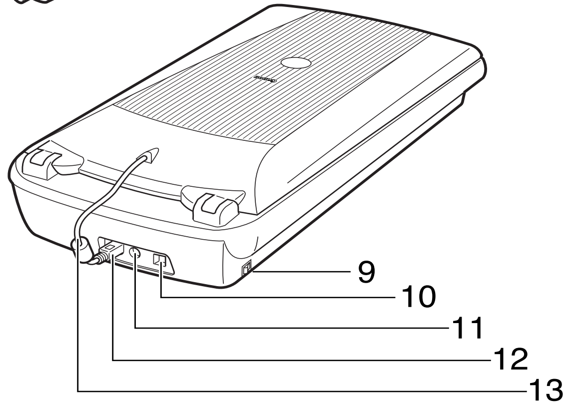
- **安全にお使いいただくためには**
- **各種ご案内**
- **保証書（外箱に貼付）**

重要　万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

2 スキャナ各部の名称







1　原稿台カバー
セットした原稿を押さえます。

2　保護シート
フィルム読み取り光源部を保護するためのシートです。フィルムスキャンしないときは取り付けておいてください。

3　フィルム読み取り光源部
フィルムに光をあてる光源です。

4　原稿読み取りユニット
光をあてて、原稿を読み取るスキャナの心臓部です。通常は奥側にあります。

5　原稿台ガラス
スキャンする原稿を置きます。

6　EZ（イージー）ボタン（→ P.17）
ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。

COPY（コピー）ボタン
原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。

SCAN（スキャン）ボタン
原稿をスキャンし、付属の画像管理ソフトに画像を表示・保存します。

PDF（ピーディーエフ）ボタン
原稿をスキャンし、PDF文書として表示・保存します。

E-MAIL（E メール）ボタン
原稿をスキャンし、メールソフトの新規メッセージにファイルを添付します。

7　原稿位置合わせマーク
原稿の角をこのマークに合わせます。

8　ロックスイッチ
原稿読み取りユニットをロック、または解除します。

9　電源スイッチ
スイッチのON (|) 側を押すとスキャナの電源が入ります。OFF (○) 側を押すと電源が切れます。

10　USB コネクタ
付属の USB ケーブルを接続するコネクタです。

11　電源コネクタ
付属の AC アダプタを接続するコネクタです。

12　FAU コネクタ
FAU ケーブルを接続するコネクタです。

13　FAU ケーブル
フィルム読み取り用のケーブルです。
フィルムスキャンをするときは、かならず接続してください。

3 ソフトウェアのインストール

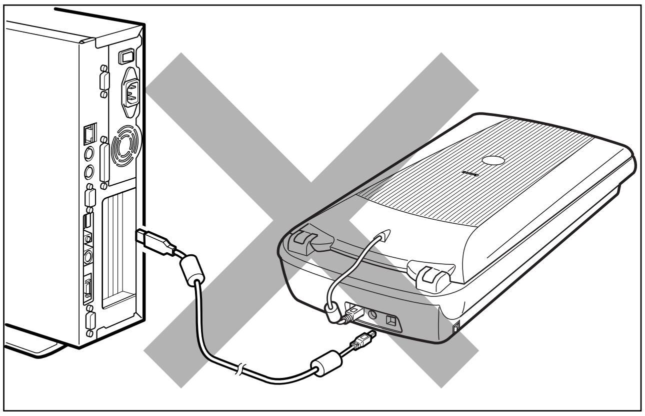
同梱のキヤノスキャンセットアップCD-ROMを使って、スキャナを使うために必要なソフトウェアをインストールします。

ソフトウェアをインストールする前に

まず以下の注意をお読みになってから、「Windowsにソフトウェアをインストールする」（P.4）、「Macintoshにソフトウェアをインストールする」（P.6）にお進みください。

重要

スキャナをコンピュータに接続しないでください。もし接続している場合は、USBケーブルをはずしてください。
ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続してしまうと、スキャナが正常に動作しなくなる原因になりますので、十分に注意してください。



ハードディスクの空き容量

- すべてのソフトウェアをインストールするために必要な空き容量は、「1.パッケージの内容確認」（P.1）をご参照ください。コンピュータが安定して動作するためには、さらに空き容量が必要です。
- ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「うまく動作しないときは」の症状3（P.35）を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してください。

USB2.0環境に拡張する場合（Windows）☞ P.33

お使いのコンピュータがUSB2.0に対応していない場合、市販のUSB2.0対応の拡張USBカードを取り付けることでスキャナをUSB2.0環境で使用できるようになります。
●拡張USBカードは、ソフトウェアをインストールする前に取り付けてください。
●拡張USBカードの取り付けかたは、「9. USB2.0環境に拡張する（Windows）」（P.33）をご覧ください。

コンピュータがUSB2.0に対応している場合や、USB（USB1.1相当）でお使いになる場合は、次に進んでください。

参考

Macintosh に USB2.0 拡張カードを取り付けた場合、USB2.0 環境での動作は保証していません。

「Windowsにソフトウェアをインストールする」☞ P.4

「Macintoshにソフトウェアをインストールする」☞ P.6

重要

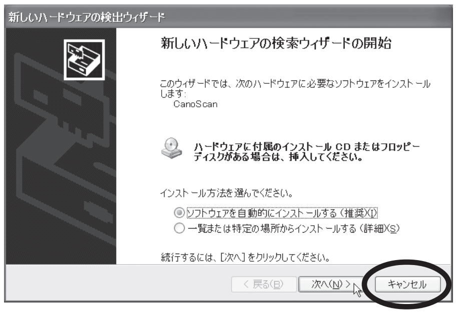
インストールがうまくできなかった場合は、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」をお読みください。（→ P.34 〜 35）

Windowsにソフトウェアをインストールする

> **重要** Windows 2000またはWindows XPを複数のユーザー設定でお使いの場合、ソフトウェアをインストールするには、かならず Administrator（管理者）の権限で Windows にログインしてください。
> 詳しくは、Windows 2000 または Windows XP のマニュアルおよびヘルプをご覧ください。

1 コンピュータの電源を入れます。

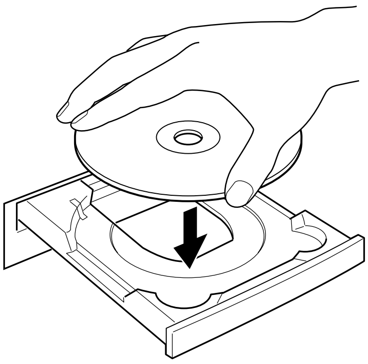
> **重要** 「新しいハードウェアの検出ウィザード」または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたときは、［キャンセル］ボタンをクリックしてウィザード画面を消してください。
>
> ※ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータへ接続した場合、この画面が表示されます。



2 「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。

▼ キヤノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。

> **重要** メインメニュー画面が自動的に表示されないときは、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」の「症状1」をご覧ください。(→P.34)



3 ［ソフトウェアのインストール］をクリックします。

▼ ソフトウェア使用許諾が表示されます。

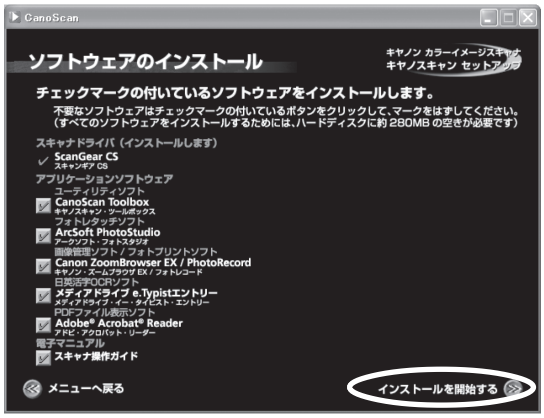


4 ソフトウェア使用許諾をよくお読みになり［はい］ボタンをクリックします。

- 「いいえ」ボタンをクリックすると、ソフトウェアのインストールを続けることができません。

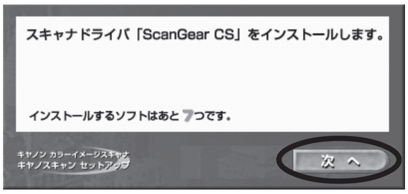
5 ソフトウェアのインストール画面で［インストールを開始する］をクリックします。

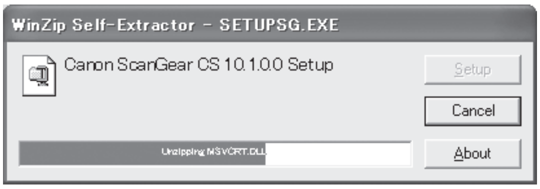
- ソフトウェア名の上にカーソルをあてると、ソフトウェアの説明が表示されます。
- ここでは、すべてのソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」をインストールします。



6 ［次へ］ボタンをクリックします。

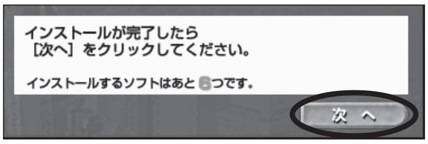
▼スキャナドライバ「ScanGear CS」のインストールが始まります。





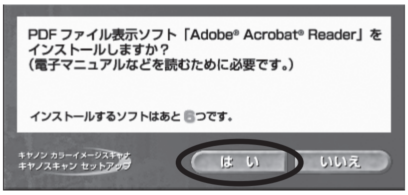
> **重要** スキャナドライバのインストール中は、ぜったいに［Cancel］（キャンセル）ボタンを押さないでください。

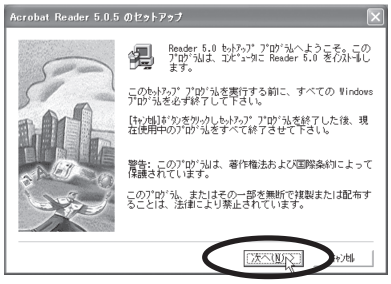
▼「インストールが完了したら・・・」のメッセージが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。



7 画面の指示にしたがって［はい］、［次へ］ボタンなどをクリックし、次の順番でアプリケーションソフトウェアと電子マニュアルをインストールします。

「Adobe Acrobat Reader」→「ArcSoft PhotoStudio」→「Canon ZoomBrowser EX / PhotoRecord」→「メディアドライブ e.Typist エントリー」→「CanoScan Toolbox」→「スキャナ操作ガイド」





画面の指示にしたがってインストールしてください。

> **重要** インストール中は、画面に表示されたダイアログ（メッセージ）以外は、クリックしないようにご注意ください。

▼すべてのインストールが終了すると、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。

8 再起動のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

▼コンピュータが再起動します。



9 再起動のあと、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」を取り出します。

メインメニュー画面が表示された場合は、［終了］をクリックしてから取り出します。

> **重要** 「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」には、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も大切に保管してください。

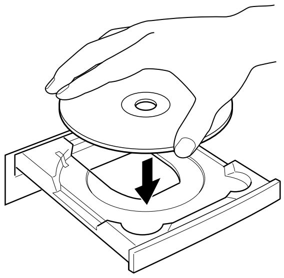
次は「スキャナの準備と接続」☞ P.8

Macintoshにソフトウェアをインストールする

> **重要** Macintoshを複数のユーザ（アカウント）でお使いの場合、かならず最初に登録した管理者のアカウントでログインしてソフトウェアをインストールしてください。追加したアカウントにコンピュータの管理権が設定されていてもソフトウェアはインストールできません。

1 Macintosh の電源を入れます。

2 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROM ドライブにセットします。



3 CD-ROMアイコンをダブルクリックします。



4 「SetUp」アイコンをダブルクリックします。

▼ キヤノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。



5 [ソフトウェアのインストール]をクリックします。

▼ ソフトウェア使用許諾が表示されます。

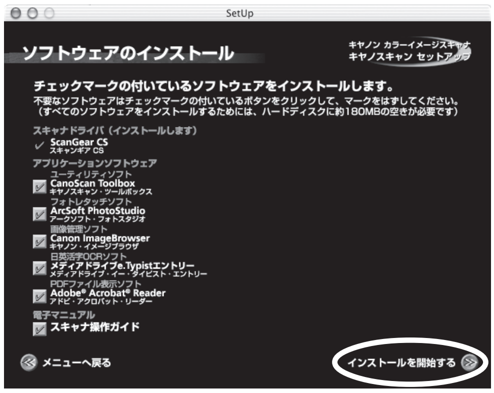


6 ソフトウェア使用許諾をよくお読みになり、[はい］ボタンをクリックします。

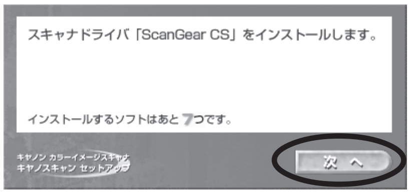
- 「いいえ」をクリックすると、ソフトウェアのインストールを続けることができません。

7 ソフトウェアのインストール画面で［インストールを開始する］をクリックします。

- ソフトウェア名の上にカーソルをあてると、ソフトウェアの説明が表示されます。
- ここでは、すべてのソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」をインストールします。



8 ［次へ］ボタンをクリックします。



▼右のような認証画面が表示されたら管理者（最初に登録したユーザ）の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックしてください。



> 参考
> ・パスワードを忘れてしまったときは、Macintosh コンピュータまたは Mac OS X に付属の「Welcome to Mac OS X」あるいは「インストール&設定ガイド」をご覧ください。

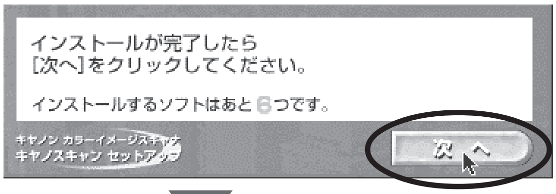
▼スキャナドライバ「ScanGear CS」のインストールが始まります。



> 重要
> スキャナドライバのインストール中は、ぜったいに［中止］ボタンを押さないでください。

▼「インストールを完了したら・・・」のメッセージが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。

9 画面の指示にしたがって［はい］、［次へ］ボタンなどをクリックし、次の順番でアプリケーションソフトウェアと電子マニュアルをインストールします。



「Adobe Acrobat Reader」→「ArcSoft PhotoStudio」→「Canon ImageBrowser」→「メディアドライブ e.Typist エントリー」→「CanoScan Toolbox」→「スキャナ操作ガイド」



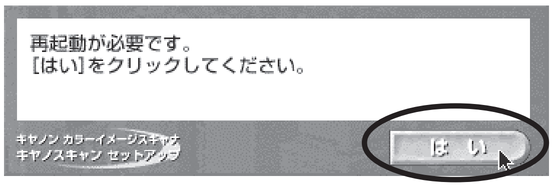
画面の指示にしたがってインストールしてください。

> 重要
> ・インストール中は、画面に表示されたダイアログ（メッセージ）以外は、クリックしないようにご注意ください。
> ・「認証」画面が表示された場合、管理者名とパスワードを入力してください。

▼すべてのインストールが終了すると、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。

10 再起動のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

▼Macintosh が再起動します。



11 再起動のあと、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」を取り出します。

メインメニュー画面が表示された場合は、［終了］をクリックしてから取り出します。

> 重要
> 「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」は、紛失や破損した場合、再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も大切に保管してください。

次は「スキャナの準備と接続」☞ P.8

Macintosh

4 スキャナの準備と接続

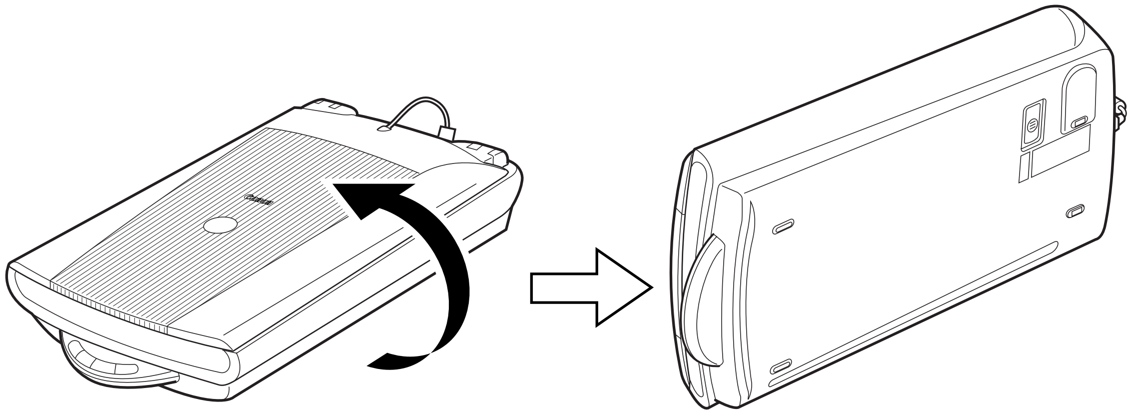
ロックの解除

はじめに、輸送時の破損防止のために付いているロック（原稿読み取りユニットを固定するロック）を解除します。

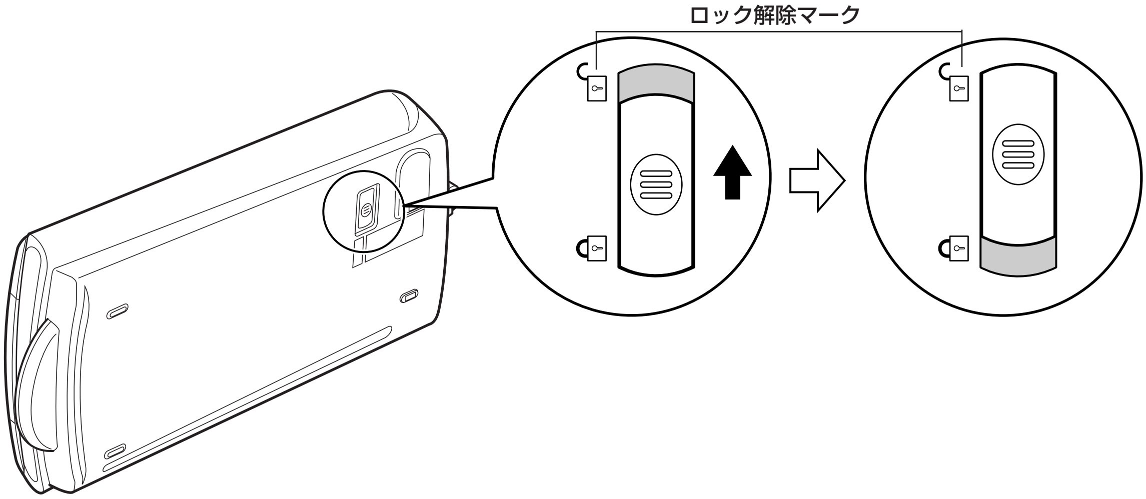
> 重要
> - スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。
> - ロックを解除するときは、スキャナを 90 度以上傾けないでください。

1 スキャナのシールをはがします。

2 スキャナを下図のように傾けます。



3 ロックスイッチを、ロック解除マーク（ ）の方向に動かして、ロックを解除します。



4 スキャナを元のように置きます。

> 重要
> - スキャナを移動したり、輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、ロックスイッチをロックマーク（ ）の方向に動かしてかならずロックしてください。
> - ロックするときには、ぜったいにEZボタン側（スキャナ前面）を下にして傾けないでください。傾けたままではロックできませんのでご注意ください。

スキャナの接続

ロックを解除したら、スキャナをコンピュータに接続します。スキャナは、別紙「安全にお使いいただくためには」の「設置・使用条件について」をご覧の上、安全で安定した場所に設置してください。

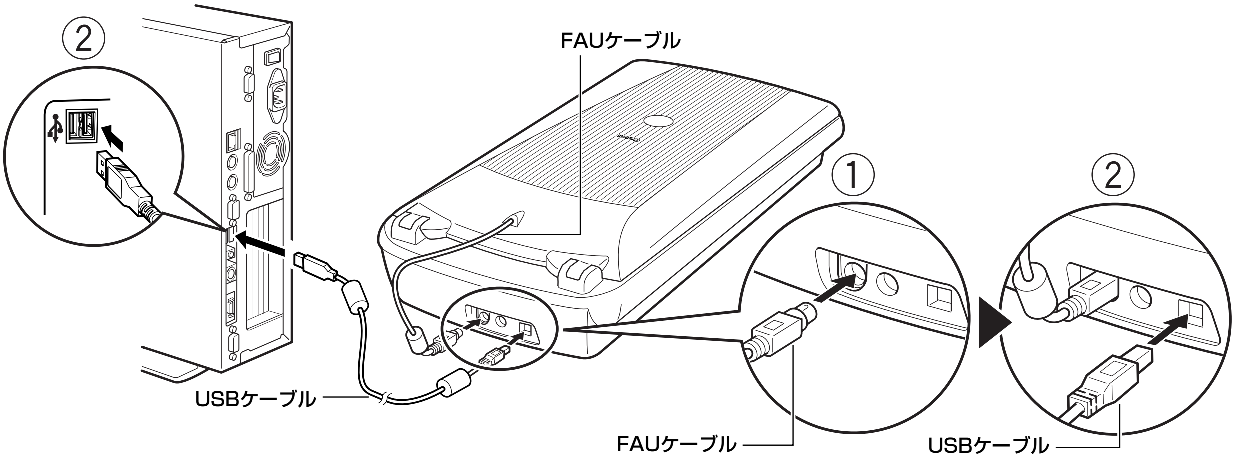
スキャナのロックが解除されていることを確認します。（P.8）

1 FAU ケーブルをスキャナの FAU コネクタに接続します。（①）

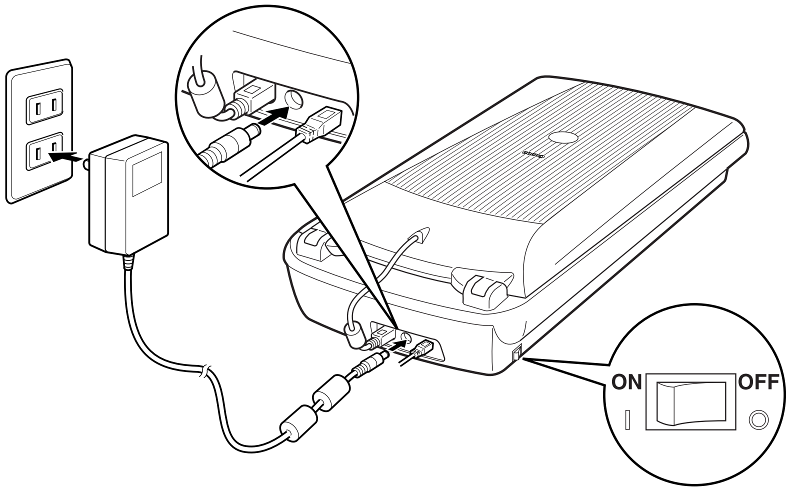
原稿台カバー後部にある FAU ケーブルを、スキャナ背面の FAU コネクタに接続します。

2 付属の USB ケーブルでスキャナをコンピュータに接続します。（②）

USBケーブルのコネクタは、コンピュータ側が大きく平らなほう、スキャナ側が小さく四角いほうを差し込みます。



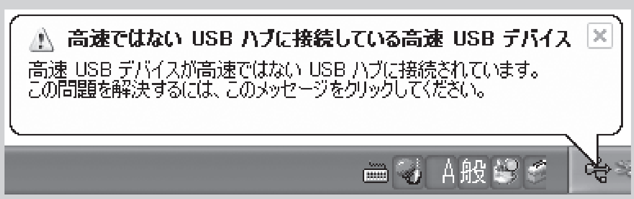
3 付属の AC アダプタをスキャナに接続します。



4 スキャナ左側面にある電源スイッチの ON（｜）側を押し、電源を入れます。

重要

- USB ケーブルと AC アダプタは、かならず付属のものをご使用ください。他の USB ケーブルと AC アダプタをご使用になると、故障の原因となります。
- USB（USB1.1 相当）に対応しているコンピュータに Windows XP がインストールされている場合、スキャナを接続したときに「高速ではない USB ハブに接続している高速デバイス」というメッセージが表示される場合がありますが使用上問題はありません。☒ をクリックしてメッセージ表示を閉じてください。



5 スキャンする

アプリケーションを使って(動作の確認)

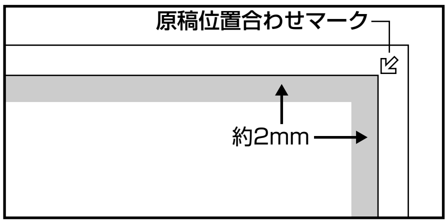
フォトレタッチソフトArcSoft PhotoStudio(アークソフト・フォトスタジオ)とスキャナドライバScanGear CS(スキャンギアCS)を使って、スキャナの動作確認を行います。カラー写真原稿をご用意ください。
ここでは、スキャナの動作確認のための基本的な操作のみ説明しています。各ソフトウェアの使いかたの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→P.41)

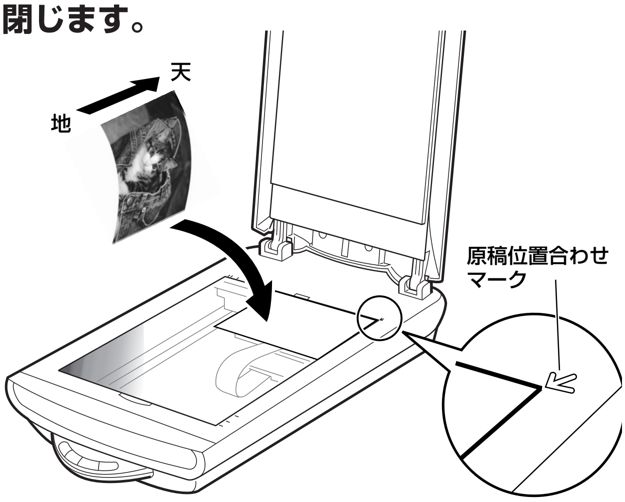
> 重要 手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「うまく動作しないときは」の「スキャンのトラブル」をご覧ください。(→P.36～39)

1 スキャナに原稿をセットし、原稿台カバーを閉じます。

読み取る面を下向きにし、原稿の上部を原稿位置合わせマークに合わせてセットします。

> 参考 原稿位置合わせマークから内側に最大約2mmの範囲は読み取れません。





2 ArcSoft PhotoStudioを起動します。

Windows

Windowsの[スタート]→[(すべての)プログラム]→[ArcSoft PhotoStudio 5.5]→[PhotoStudio 5.5]を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。



Macintosh

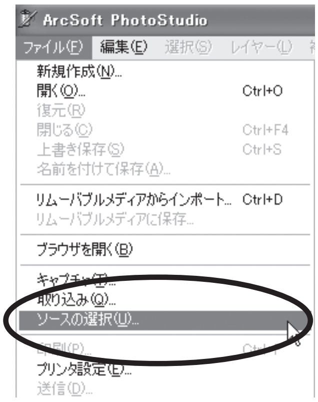
Macintosh HDの[アプリケーション]フォルダを開き、[PhotoStudio]アイコンをダブルクリックします。



③ スキャナを選択します。

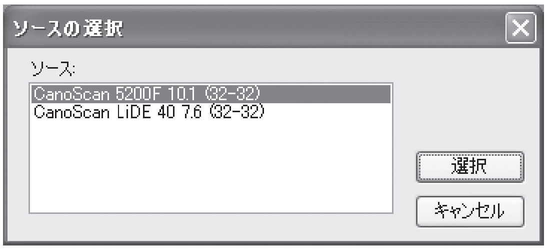
［ファイル］メニューから［ソースの選択］を選択します。

Windows



▼［ソースの選択］画面が表示されます。

お使いのスキャナ名を選択して［選択］をクリックします。



＊ OS により若干表示が異なります。

Macintosh



▼［ソースを選択］画面が表示されます。

お使いのスキャナ名を選択して［OK］をクリックします。

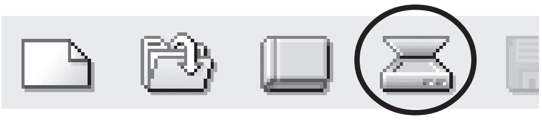


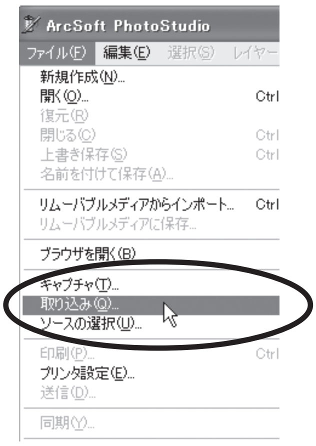
> **参考** この操作は最初に設定しておけば、2回目以降必要ありません。（アプリケーションソフトによっては毎回設定するものもあります。）他のスキャナやデジタルカメラを選択したあとは、再設定が必要です。

④ ScanGear CS を起動します。

（取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。

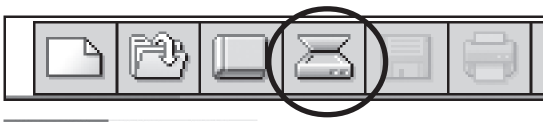
Windows

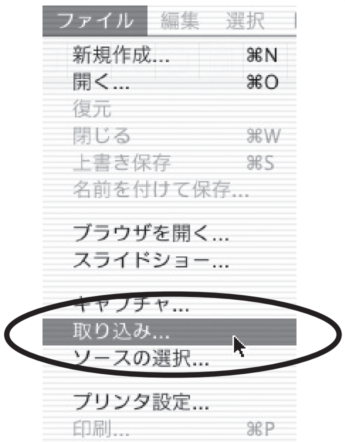




▼「ScanGear CS」が起動します。

Macintosh

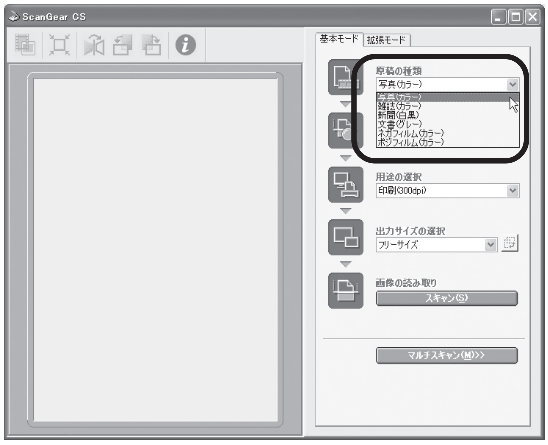




▼「ScanGear CS」が起動します。

⑤ ［原稿の種類］で「写真（カラー)」を選択します。

［原稿の種類］では、写真（カラー)、雑誌（カラー)、新聞（白黒)、文書（グレー)、ネガフィルム（カラー)、ポジフィルム（カラー）が選択できます。
＊フィルムのスキャンについてはP.25をご覧ください。



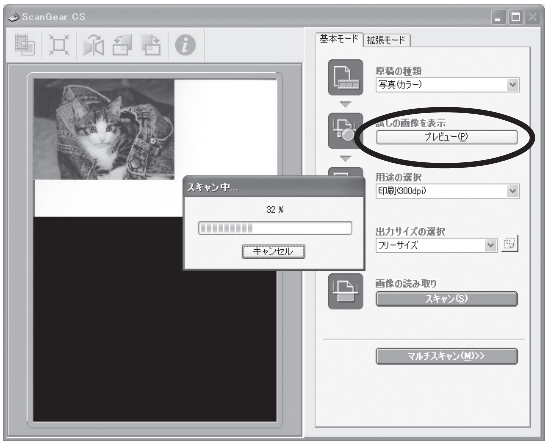
⑥ ［プレビュー］ボタンをクリックします。

プレビューは、原稿の位置や大きさ、色合いなどを確認するための、「試し」のスキャンです。

> **重要** スキャナの動作中は、原稿台カバーを開けないように気をつけてください。

▼ キャリブレーションが始まります。
キャリブレーションは、正しい色合いを調整するための作業です。初めてスキャンをおこなう時に自動的におこなわれます。

▼「ScanGear CS」にプレビュー画像が表示されます。
画像はオートクロップ（原稿サイズに合わせて自動的にスキャン範囲が選択）されています。



⑦「用途の選択」で、［印刷（300dpi)］を選択します。

［印刷（300dpi)］を選択すると出力解像度は300dpi、［画面表示（150dpi)］を選択すると出力解像度は150dpiになります。



⑧「出力サイズの選択」で、［フリーサイズ］を選択します。

出力サイズには、いろいろなサイズを選択できます。

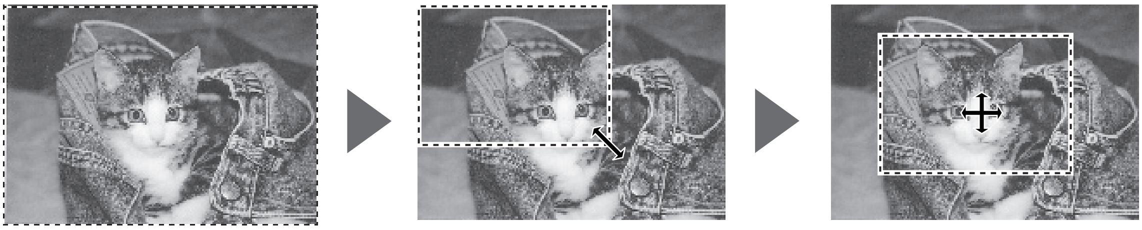
- ［フリーサイズ］は、点線で囲まれた範囲（クロップ範囲）を、原稿と同じ大きさになるようにスキャンします。
- ［フリーサイズ］以外は、点線で囲まれた範囲（クロップ範囲）が、選択した用紙サイズ（L判、LL判、はがき、A4など）になるようにスキャンします。
- クロップ範囲は原稿に応じて変更できます。(→P.13)

手順7で「画面表示（150dpi)」を選択すると、出力サイズをピクセル数で選択でき、コンピュータのディスプレイサイズやデジタルカメラの出力サイズに合わせることができます。(→P.20)



スキャンする範囲の変更のしかた

スキャンする範囲（クロップ範囲）は、プレビュー後、自動的に原稿の大きさに設定（オートクロップ）されます。クロップ枠の点線上にマウスポインタを合わせ、⟷、↕、↘、↗になれば、縦横方向や斜め方向に枠の大きさを変えられます。✥になれば、クロップ枠全体の位置を移動できます。



- ［フリーサイズ］では、上記の方法で自由にクロップ範囲を決められます。クロップした範囲を同じ倍率でスキャンし、アプリケーションソフトやプリンタに出力します。たとえば、クロップ範囲が5cm×4cmだった場合、出力（印刷）される画像の大きさも5cm × 4cmになります。
- 出力サイズを［L判］などに指定すると、クロップ範囲を、指定したサイズに拡大（縮小）してスキャンします。クロップ枠は、縦横比を保ったまま大きさを変更できます。たとえば、クロップ枠を小さくして原稿の必要な範囲だけをクロップ（トリミング）すると、写真の部分引き伸ばしができます。
- クロップ枠の表示が消えたときは、左上のオートクロップアイコンをクリックすると表示できます。
- クロップ枠の縦横の向きを変えたい時は、縦横比切り替えボタンをクリックします。（［フリーサイズ］以外のみ）



縦横比切り替えボタン

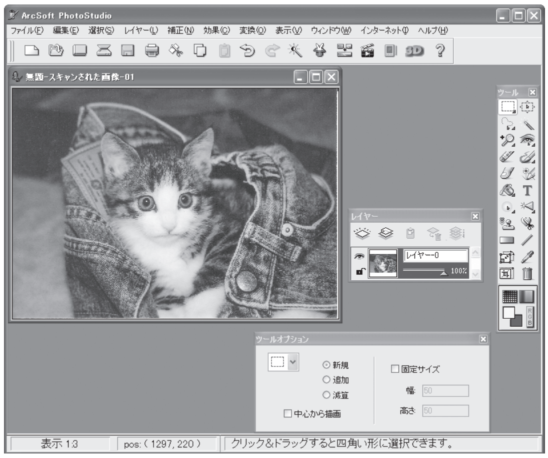
⑨ ［スキャン］ボタンをクリックします。

▼スキャナが動作して、原稿を読み取ります。



⑩ 読み取りが終了したら、ScanGear CSのクローズボックス ☒（Windows）または ⊗（Macintosh）をクリックして終了してください。

▼ArcSoft PhotoStudioに読み取った画像が表示されます。

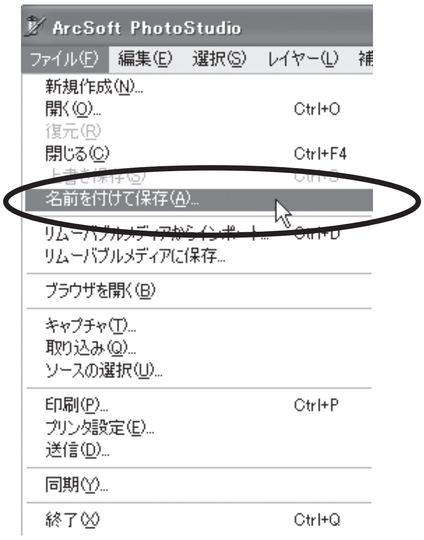


ここまでの操作でArcSoft PhotoStudioに画像が表示されれば、スキャナ本体やソフトウェアの動作は正常です。

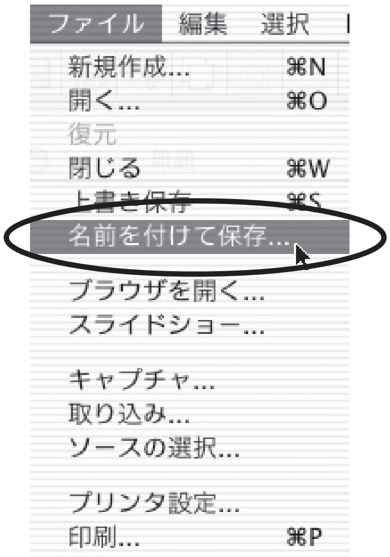
⑪ 画像を保存します。

［ファイル］メニューから［名前を付けて保存］を選択します。

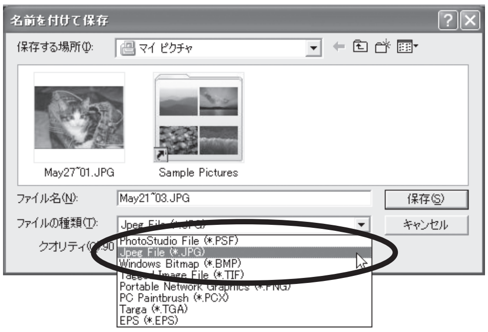
Windows



Macintosh



▼「名前を付けて保存」の画面が表示されます。
（画面の表示は、お使いのコンピュータによって違います。）





ファイルの種類（Windows）／フォーマット（Macintosh）に［Jpeg File］／［Jpegファイル］などを選択し、ファイル名と保存する場所を指定して［保存］をクリックします。

［Jpeg File］または［Jpeg ファイル］を指定しておくと、後でＥメールに添付したり、ワープロソフトに取り込むことができるようになります。ファイルの種類やフォーマットなどの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「もっと上手にスキャンする」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.41）

> **重要** ファイルの種類／フォーマットに［PhotoStudio File（＊.PSF）/PhotoStudio ファイル］を選ぶと、ArcSoft PhotoStudio 以外のアプリケーションでは開くことができなくなりますので、ご注意ください。

⑫ ArcSoft PhotoStudio のクローズボックス ☒（Windows）または ⊗（Macintosh）をクリックして終了します。

以上でスキャナの動作確認は終了です。

> **重要** ScanGear CSの使いかたの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「付属のソフトウェアの使いかた」の「ScanGear CS」で説明しています。（電子マニュアルの見かた→ P.41）

CanoScan Toolboxを使って

付属のソフトウェアCanoScan Toolboxを使うと、メイン画面の機能別のボタンを押すだけで、画像をスキャンし、保存や印刷、Eメールへの添付、PDFの作成などが簡単にできます。

Toolbox の起動のしかた

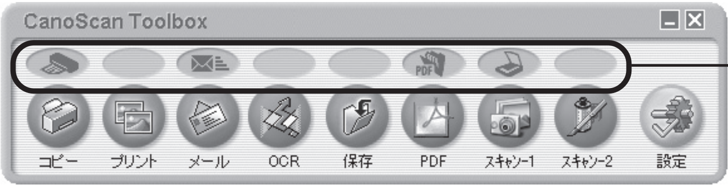
Windows

［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［Canon］→［CanoScan Toolbox 4.7］→［CanoScan Toolbox 4.7］の順に選択します。

Macintosh

Macintosh HDの［アプリケーション］フォルダ内の［CanoScan Toolbox 4.7］フォルダを開き、［CanoScan Toolbox X］アイコンをダブルクリックします。

CanoScan Toolboxのメイン画面が表示されます。（Windowsの場合）



スキャナ本体前面のEZ（イージー）ボタンに連動しています。（EZボタンの使いかた→P.17）

CanoScan Toolboxのボタンの機能



［コピー］ボタン　原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。35mmフィルムもスキャンできます。



［プリント］ボタン　紙焼き写真や35mmフィルムをスキャンし、「印刷レイアウト画面」で用紙や印刷方法、大きさや位置などを決めて印刷します。「かんたんカラーマッチング」機能＊（Windows）で、写真の焼き増しや引き伸ばしが簡単できれいにできます。



［メール］ボタン　原稿をスキャンし、画像をメールソフトの新規メールに添付します。ファイルの種類や保存先などの設定ができます。（使用できるEメールソフト→P.19）



［OCR］ボタン　文字原稿をスキャンし、付属のOCRソフトe.Typistエントリーでテキストデータとして読み取ります。テキストデータはワープロソフトなどで編集できます。出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。



［保存］ボタン　原稿をスキャンし、画像を指定された保存先へ保存します。出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。35mmフィルムもスキャンできます。



［PDF］ボタン　原稿をスキャンし、PDF文書として保存します。複数の原稿を連続してスキャンして1つのPDF文書にする「マルチPDF機能」や文字検索が可能な形式のPDF文書にする機能もあります。また、圧縮タイプに、画面表示や印刷用の「標準」、Webやメール添付用の「高圧縮」が選択できます。



［スキャン -1］ボタン



［スキャン -2］ボタン

原稿をスキャンし、画像を付属のアプリケーションソフトへ渡します。初期設定では、［スキャン-1］ボタンにZoomBrowser EX（Windows）/ ImageBrowser（Macintosh）、［スキャン-2］ボタンにArcSoft PhotoStudioが登録されています。35mmフィルムもスキャンできます。



［設定］ボタン　スキャナ本体のEZボタンを、Toolboxの別の機能に対応させることができます。

＊「かんたんカラーマッチング」に対応しているプリンタについては、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。

- 各ボタンのアイコン表示は、Windowsの場合です。Macintoshでは一部表示が異なります。
- PDFについては、「PDFについて」（P.17）をご覧ください。

- これらの機能を使うには、キヤノスキャンセットアップCD-ROMからすべてのアプリケーションソフトがインストールされていることが必要です。すべてのアプリケーションソフトをインストールすると、[OCR] ボタンにはe.Typist エントリーが、[PDF] ボタンにはAdobe Acrobat Readerが、[スキャン-1] ボタンにはZoomBrowser EX（Windows）/ ImageBrowser（Macintosh）が、[スキャン-2] ボタンにはArcSoft PhotoStudioが自動的に登録されます。
- [コピー] ボタンと[プリント]ボタンを使うには、プリンタドライバがインストールされプリンタが使用できる状態になっていることが必要です。また、スキャナとプリンタがコンピュータに接続され、同時に使用できる状態になっていることが必要です。

参考

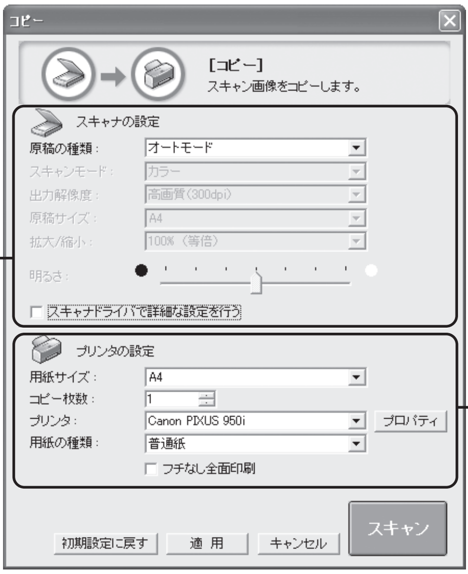
- [OCR] ボタン、[PDF] ボタン、[スキャン-1] および [スキャン-2] のボタンには、別のアプリケーションソフトをリンク（登録）することができます。
- [OCR] を除くすべての機能ボタンでは、複数の原稿を一度のスキャンで取り込める「マルチスキャン」ができます。詳細は電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「目的別スキャナ活用法」の「複数の原稿を一度にスキャンしたい（マルチスキャン）」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.41）

CanoScan Toolboxのスキャンの手順

1. CanoScan Toolboxのメイン画面で、目的のボタン（コピー、プリント、メール、OCR、保存、PDF、スキャン-1、スキャン-2のいずれか）を押します。

2. 設定画面が表示されます。
   初期設定で各ボタンの機能に適切な設定になっていますが、用途に応じてさまざまな設定ができます。

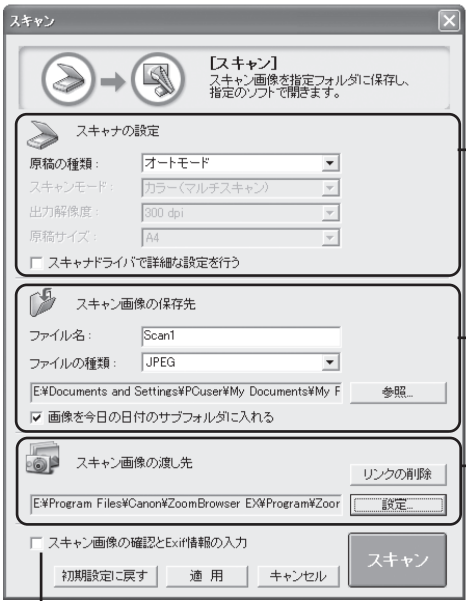
[コピー] の設定画面の例（Windows）



スキャナの設定
原稿の種類や出力解像度、原稿サイズなどを設定します。

プリンタの設定
印刷する用紙のサイズや出力先のプリンタなどを設定します。表示される内容は、プリンタの機種によって違います。

[スキャン-1] の設定画面の例（Windows）



スキャナの設定
原稿の種類や出力解像度、原稿サイズなどを設定します。

スキャン画像の保存先
読み取った画像を保存する場所を指定します。

スキャン画像の渡し先
読み取った画像を、どのアプリケーションソフトに転送するかを指定します。

スキャン画像の確認とExif情報の入力
ここにチェックを付けると、スキャン後、スキャン画像がサムネイル（縮小）表示され、アプリケーションに渡す画像を確認、選択することができます。
デジタルカメラと同じようなExif情報を入力して管理することもできます。

*Macintoshでは表示が若干異なります。

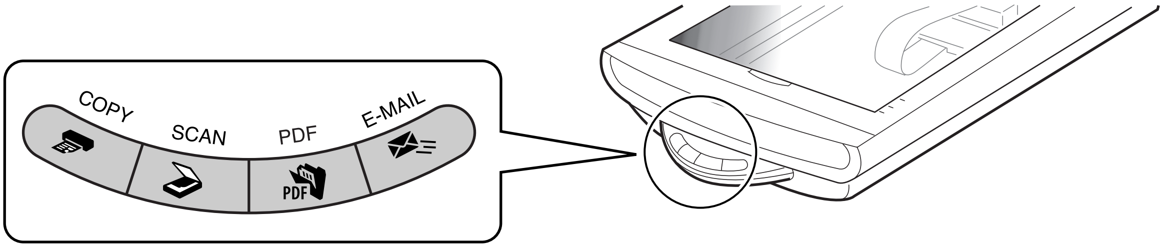
3. [スキャン] ボタンを押します。
   ▼スキャンが始まり、各ボタンの機能を実行します。

重要

その他の設定画面や設定項目の詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「付属のソフトウェアの使いかた」の「CanoScan Toolbox」で各ボタンの機能をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.41）

EZ(イージー)ボタンを使って

このスキャナの本体前面には、よく使う機能として４個のEZ（イージー）ボタンがあり、ボタンから簡単にスキャンできるようになっています。左から、COPY（コピー）ボタン、SCAN（スキャン）ボタン、PDF（ピーディーエフ）ボタン、E- MAIL（E メール）ボタンがあります。
スキャナに原稿をセットし、EZボタンを押すだけで自動的にスキャンし、それぞれの機能を実行します。EZボタンはCanoScan Toolboxの設定でスキャンされるしくみになっています。



EZ（イージー）ボタン

EZ ボタンを押すだけで、簡単に次のことができます。

- **COPY（コピー）ボタン**........原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。
- **SCAN（スキャン）ボタン**....原稿をスキャンし、画像管理ソフトZoomBrowser EX（Windows）またはImageBrowser(Macintosh)に画像を表示します。
- **PDF（ピーディーエフ）ボタン**......原稿をスキャンし、PDF形式のファイルにしてPDFファイル表示ソフトAdobe Acrobat Readerに表示します。
- **E-MAIL（E メール）ボタン**..原稿をスキャンし、メールソフトの新規メッセージに画像を添付します。メール添付に適したファイル容量に設定されています。

PDFについて

PDF（Portable Document Format）とは、Adobe Acrobat Reader / Adobe Readerなどで表示・印刷できるファイル形式で、ファイル容量が小さく、文書と画像の管理に便利です。
このスキャナの［PDF］ボタンやCanoScan Toolboxの［PDF］ボタンを使うと、簡単にスキャン画像をPDF形式にして保存できます。
複数のページを1つのPDFファイルにしたり、文字検索が可能なPDFも作成できます。

重 要

- EZ ボタンを使うには、キヤノスキャンセットアップCD-ROMからScanGear CS、CanoScan Toolbox、ZoomBrowser EX（Windows）/ImageBrowser（Macintosh）、Adobe Acrobat Readerがインストールされている必要があります。また、プリンタドライバ、Eメールソフトがインストールされ、プリンタ、Eメールが使用できる状態になっている必要があります。
- 上記の状態はインストール直後の初期設定の場合で、CanoScan Toolboxの設定値を変更すると、変わる場合があります。
- スキャン設定を変更する場合、スキャンが終わる前に［キャンセル］ボタンをクリックし、CanoScan Toolboxの画面で設定を変更します。詳しい設定方法については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「付属のソフトウェアの使いかた」、「CanoScan Toolbox」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.41）

参 考

SCANボタンとE-MAILボタンでは、写真など何枚かの複数の原稿を同時にセットして、一度のスキャンで個別の画像として取り込むこと（マルチスキャン）ができます。（初期設定の場合）

COPY（コピー）ボタン

プリンタで印刷します。

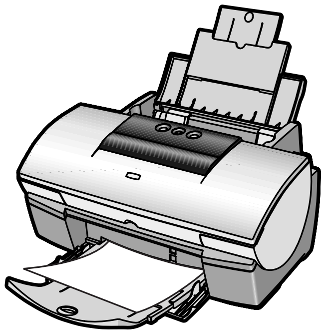
> **重要** あらかじめコンピュータにプリンタドライバがインストールされ、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる状態になっていることが必要です。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 ［COPY］ボタンを押します。

▼ CanoScan Toolbox の画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

スキャンされた画像はプリンタで印刷されます。初期設定では、自動的に A4 サイズの用紙にプリントします。



SCAN（スキャン）ボタン

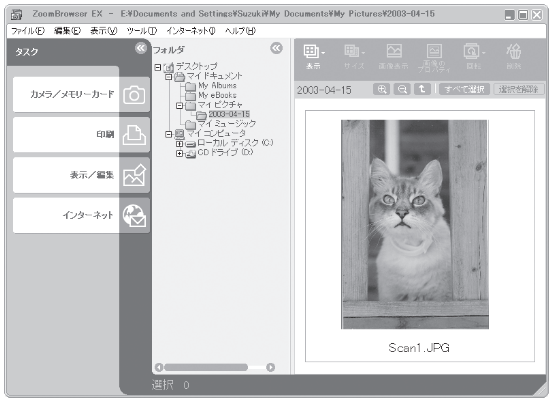
画像管理ソフト ZoomBrowser EX（Windows）／ImageBrowser（Macintosh）に画像を表示します。

1 スキャナに原稿をセットします。

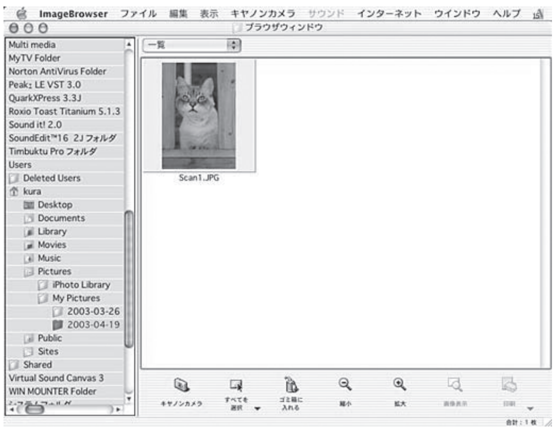
2 ［SCAN］ボタンを押します。

▼ CanoScan Toolbox の画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

画像が保存され、ZoomBrowser EX（Windows）またはImageBrowser（Macintosh）に表示されます。スキャンした画像の管理や編集、スライドショーなどができます。



ZoomBrowser EX（Windows）



ImageBrowser（Macintosh）

> **参考** ZoomBrowser EX（Windows）/ImageBrowser（Macintosh）の使いかたについては、キヤノスキャンセットアップ CD-ROM 内に電子マニュアル「ZoomBrowser EX/PhotoRecord ソフトウェアガイド」/「ImageBrowser ソフトウェアガイド」が用意されています。（電子マニュアルの見かた→ P.41）

PDF（ピーディーエフ）ボタン

スキャンした画像をPDF文書として表示・保存します。



1 **スキャナに原稿をセットします。**

2 **[PDF] ボタンを押します。**

▼CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。
続けて複数のページをスキャンすることができます。

画像がPDF形式で保存され、Adobe Acrobat Readerに表示されます。

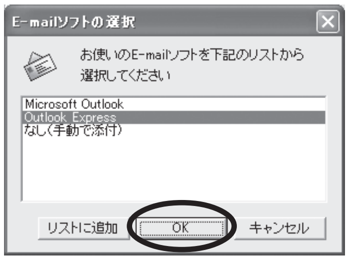
E-MAIL（Eメール）ボタン

Eメールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。

> **重要**
> あらかじめメールソフトがインストールされ、送信できる状態になっていることが必要です。
> **使用できるメールソフト**
> **Windows：** Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger
> **Macintosh：** Mail（Mac OS X 10.2以上のみ）、EUDORA、MS Entourage
> ＊ Windowsで動作しない場合、メールソフトのMAPI設定が有効になっているかご確認ください。
> MAPI設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

1 **スキャナに原稿をセットします。**

2 **[E-MAIL] ボタンを押します。**



▼CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示されます。

E-mailソフトの選択画面で、使用するメールソフトを選択し、[OK] を押してください。（初回のみ）

▼スキャンがはじまります。



▼メールソフトが起動し、新規送信メッセージが表示されます。このとき、スキャンされた画像は、添付ファイルとして、このメッセージに添付されています。
メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信できます。

> **参考**
> [SCAN] [PDF] [E-MAIL]の各ボタンでスキャンした画像の保存先は、CanoScan Toolboxをインストールした直後の初期設定では、次のようになります。
> **Windows：** [マイドキュメント] －［マイピクチャ］－［2004-01-15］などの今日の日付フォルダの中
> **Macintosh：** Macintosh HDの［ユーザ］－［起動中のユーザ名（家の形のアイコン)］－［Pictures（ピクチャ)］－［My Pictures］－［2004-01-15］などの今日の日付フォルダの中

6 スキャナドライバ ScanGear CS

（画面例は Windows のものです。Macintosh の場合も、特にことわりのない限り同じ機能です。）

ScanGear CS は、スキャンするために必要なソフトウェアです。TWAIN（トウェイン）ドライバとも呼ばれています。TWAIN 対応のアプリケーションソフトから呼び出して使います。ScanGear CS には、簡単な設定だけで手軽にスキャンできる「基本モード」と、詳細な設定でスキャンできる「拡張モード」があります。
ScanGear CS の使いかたの詳細は、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「付属のソフトウェアの使いかた」の「ScanGear CS」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.41）

基本モード画面

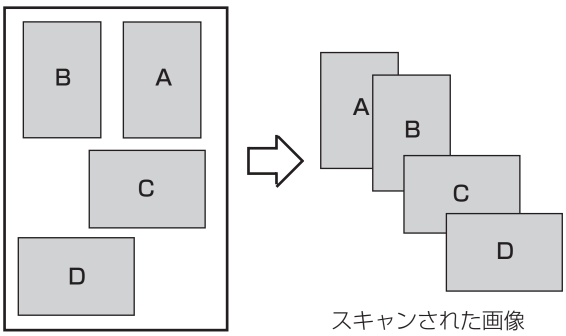
基本的な項目だけを設定して、スキャンするモードです。
簡単な設定ですぐにスキャンできるので、初心者の方はこのモードをお使いいただくと便利です。

ツールバー
スキャン範囲の設定（オートクロップ）、画像の鏡映や回転、情報表示ができます。



プレビューエリア
プレビュー画像を表示します。ここで、点線のクロップ枠をマウスドラッグすることで、スキャンする範囲の調整ができます。（→ P.13）

［マルチスキャン］ボタン
複数の原稿を一度に読み込み、それぞれ別の画像ファイルとして扱えます。（10 枚まで）
例えば、原稿台に図のように４枚の原稿を並べてこのボタンをクリックしてスキャンすると、4枚の別々の画像としてアプリケーションソフトに転送されます。（→ P.22）



原稿台　　スキャンされた画像

［基本モード / 拡張モード］タブ
このタブをクリックして基本モードと拡張モードを切り換えます。

原稿の種類
次の項目が選択できます。
写真（カラー）、雑誌（カラー）、新聞（白黒）、文書（グレー）、ネガフィルム（カラー）、ポジフィルム（カラー）

試しの画像を表示－［プレビュー］
プレビュー（試しのスキャン）を行います。

用途の選択
次の項目が選択できます。
印刷（300dpi）、画面表示（150dpi）、OCR（300dpi）*1
*1: ［OCR（300dpi）］は、「原稿の種類」で［新聞（白黒）］または［文書（グレー）］を選択したときにのみ選択でき、原稿を 300dpi でスキャンします。

出力サイズの選択
- **「用途の選択」で「印刷（300dpi）」を選択したとき**
  フリーサイズ、L 判、LL 判、はがき、A4、追加／削除
  [フリーサイズ]を選ぶと、原稿サイズと同じ倍率でスキャンします。フィルムの場合はL判相当に拡大してスキャンされます。*2
  [フリーサイズ]以外は、それぞれのサイズに拡大 / 縮小してスキャンします。
- **「用途の選択」で「画面表示（150dpi）」を選択したとき**
  フリーサイズ、640x480 ピクセル、800x600 ピクセル、1024x768 ピクセル、1600x1200 ピクセル、2048x1536 ピクセル、追加／削除
  [フリーサイズ]を選ぶと、原稿サイズと同じ倍率でスキャンします。フィルムの場合はL判相当に拡大してスキャンされます。*2
  [フリーサイズ]以外は、出力サイズの縦横をピクセル数で選択できます。ディスプレイ（コンピュータのモニタ）で設定できる画面の大きさや、デジタルカメラで設定できる出力サイズに合わせた設定でスキャンできます。
- **「用途の選択」で「OCR（300dpi）」を選択したとき**
  [フリーサイズ]に固定されます。

*2:フィルムスキャンの方法は P.25 をご覧ください。

画像の読み取り－［スキャン］ボタン
原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

拡張モード画面

詳細な設定をしてから、スキャンするモードです。
スキャナや、スキャンした後の画像データの取り扱いに慣れた方、より細かい画像調整をお求めの方は、このモードをお使いください。



ツールバー
オートクロップ、ズーム、画像の反転や鏡映、回転、定規の表示や情報表示ができます。

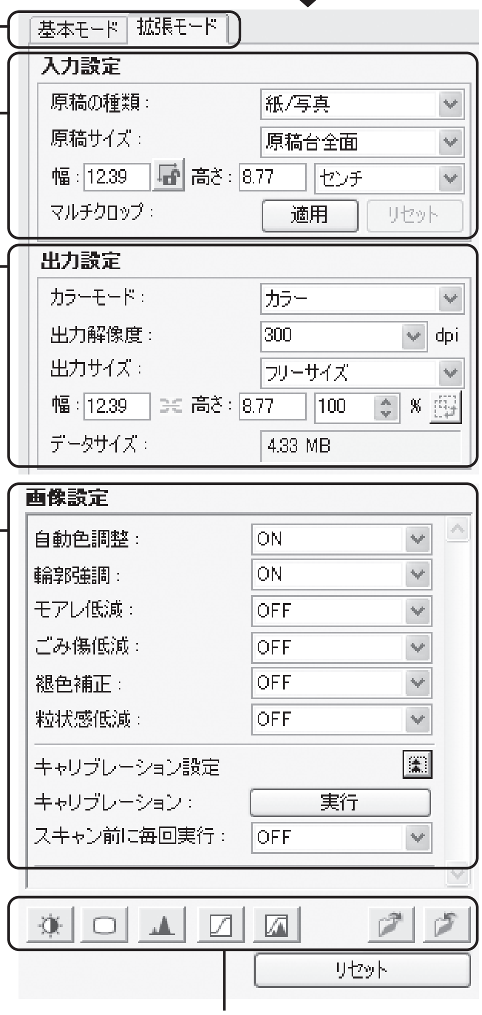
［プレビュー］ボタン
プレビューを行います。

［ズーム］ボタン
プレビューエリアで選択されている部分を拡大してプレビューします。

［スキャン］ボタン
設定した条件にしたがってスキャンを実行します。

［X］（クリア）ボタン
表示されているプレビュー画像を消去します。

プレビューエリア
プレビュー画像を表示します。ここで、点線のクロップ枠をマウスドラッグすることで、スキャンする範囲の調整ができます。（→ P.13）



［基本モード / 拡張モード］タブ
このタブをクリックして基本モードと拡張モードを切り換えます。

入力設定
スキャンする原稿の種類とサイズを設定します。複数の原稿を一度に読み込んだときのマルチクロップの設定もできます。（→ P.22）

出力設定
カラーモード、出力解像度、出力サイズ、倍率を設定します。設定された出力サイズはセンチまたはインチ、ピクセルで表示されます。スキャンした画像のデータサイズ（容量）も表示されます。

画像設定
以下の各種画像補正の設定およびキャリブレーションの設定ができます。

- **自動色調整**
  クロップ範囲の画像の色を、最適に補正します。
- **輪郭強調**
  画像の輪郭を強調します。
- **モアレ低減**
  印刷物の写真や絵をスキャンしたときに発生するモアレ（濃淡のむらや縞模様）を低減します。
- **ごみ傷低減**
  原稿のゴミや傷が原因でできた白い点状のノイズを低減します。
- **褪色補正**
  経年変化などで、褪色や色カブリした写真の色を補正します。
- **粒状感低減**
  高感度フィルムを使用したときや、大きく引き伸ばした写真で感じられる粒状感を低減します。

右側の▼（オープンボタン）をクリックすると次の項目が表示されます。

- **キャリブレーション設定**
  スキャン画像が正しい色合いになるようにするためのキャリブレーションの実行方法を設定します。［実行］ボタンをクリックすると、すぐにキャリブレーションを開始します。

＊フィルムスキャン時の設定については、P.30 をご覧ください。

下に並んだボタンでは、明るさ/コントラスト、ガンマ、ヒストグラム、トーンカーブなどの設定・保存ができます。

マルチスキャン（複数の原稿をスキャンする）

ScanGear CSでは、複数の原稿を同時にスキャンし、別々のファイルとして保存することができます。原稿台に置ける原稿は 10 枚までです。（原稿の置きかたについては下図をご覧ください。）

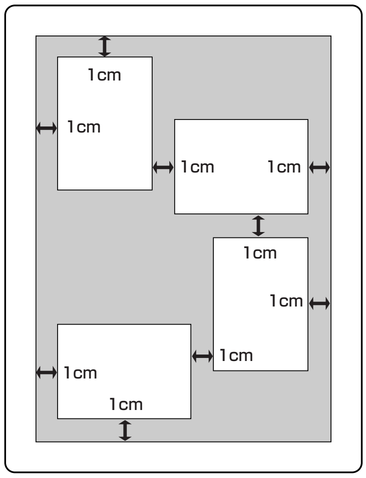
基本モードでの手順

1.［マルチスキャン］ボタンをクリックします。
2. マルチスキャンの設定画面で、カラーモード、解像度などを選びます。
3.［次へ］ボタンをクリックします。
4. アプリケーションソフトに複数のファイルが渡ります。

拡張モードでの手順

1. 入力設定や出力設定をし、［プレビュー］ボタンをクリックします。
2.［マルチクロップ］の［適用］ボタンをクリックします。
3. プレビュー画像の原稿がひとつずつクロップされます。
4.［スキャン］ボタンをクリックします。
5. アプリケーションソフトに複数のファイルが渡ります。

＊ マルチクロップでは、スキャンする画像を指定できます。
＊「詳細設定」の「色の設定」シートで［推奨］を選択すると、画像ごとに自動的に色調整されます。



原稿の傾き10度以内は自動補正されます。

> **重要**
> - 全体が白っぽい原稿、周囲が白っぽい原稿では、正しく機能しないことがあります。
> - 写真など四角い原稿のみをサポートしています。丸形やいろいろな形に切り抜いた写真などは正しく認識されません。
> - マルチスキャンした画像を保存するときは、それぞれにファイル名をつけることができます。
> - アプリケーションソフトによっては、複数の画像を同時に受け取ることができないものがあります。複数の原稿が原稿台全体の 1 枚の画像として渡されたり、1 枚目だけしか渡されない場合があります。ArcSoft PhotoStudio などマルチスキャンできるアプリケーションソフトでスキャンしてください。

解像度と保存容量について

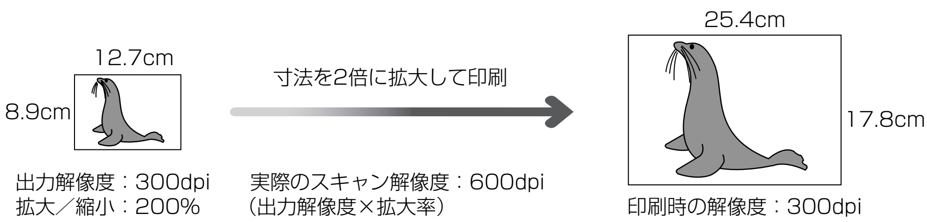
解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く（数字を大きく）すると、それだけきめの細かい画像になりますが、解像度が高ければ高いほど、スキャナからの読み込みや画像処理に時間がかかり、また保存のためには大きなディスク容量を必要とします。「A4サイズのカラー原稿をBMP形式で保存した場合」出力解像度によって保存容量は次のように大きく違います。

[カラー A4 サイズ／ BMP 形式の場合]

- 出力解像度 75dpi ：　1つのファイルが約1.6MB、1枚のCD-R（650MB）に400枚の画像が収まります。
- 出力解像度 1200dpi ：　1つのファイルが約418MB、1枚のCD-R（650MB）に1枚の画像しか収まりません。

＊ CD-R に画像を保存するには、CD-R/RW ドライブと CD 書き込みソフトが必要です。

> **重要**
> ScanGear CS の「出力解像度」は、スキャン結果として得られる画像データの解像度を指定するものです。例えば出力解像度を600dpi、拡大率を 200% に設定した場合、実際のスキャン解像度は 1200dpi となり、スキャン時間や保存容量が非常にかかります。出力解像度や拡大率は不必要に高くしないようご注意ください。
> **＜適切な出力解像度の例＞**
> **L 判（8.9cm × 12.7cm）のカラー写真を 2 倍に拡大して印刷するとき**

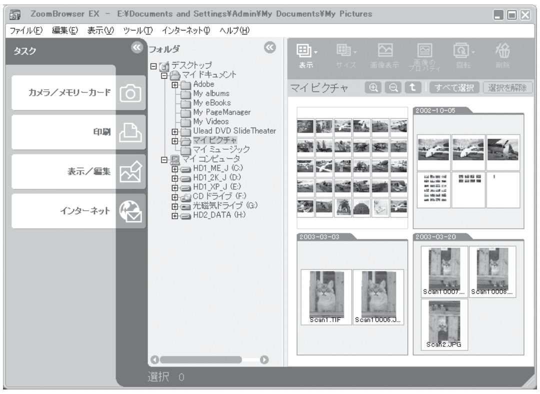


詳しくは、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「もっと上手にスキャンする」の「解像度の決めかた」や「解像度とデータ容量」をお読みください。

7 付属のアプリケーションソフト

このスキャナには、いろいろなアプリケーションソフトが付属しています。ここでは、これらのソフトウェアの機能の概要を紹介します。起動方法やスキャン方法については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「スキャンの手順」や各アプリケーションソフトの電子マニュアルをご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.41）

画像管理ソフト／フォトプリントソフト　ZoomBrowser EX/PhotoRecord (Windows)



ZoomBrowser EX は、コンピュータ内に保存されている画像や、スキャナやデジタルカメラから取り込んだ画像を、簡単な操作で移動・コピーして、分類や仕分けができます。また、画像の簡単な編集やスライドショー、メールへの添付などもできます。PhotoRecordは、複数の画像をレイアウトしてアルバムを作ったり、背景や枠を付けてカードを作ったり、印刷機能として使います。

スキャナ前面の EZ ボタンの SCAN ボタンまたは CanoScan Toolboxの[スキャン-1]ボタンから、ZoomBrowser EX に画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

＊ ZoomBrowser EX/PhotoRecordからスキャナドライバScanGear CSを呼び出してスキャンすることはできません。

画像管理ソフト／フォトプリントソフト　ImageBrowser (Macintosh)



コンピュータ内に保存されている画像や、スキャナやデジタルカメラから取り込んだ画像を、簡単な操作で移動・コピーして、分類や仕分けができたり、印刷機能として使えます。また、画像の簡単な編集やスライドショーをすることもできます。

スキャナ前面の EZ ボタンの SCAN ボタンまたは CanoScan Toolboxの[スキャン-1]ボタンから、ImageBrowserに画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

＊ ImageBrowser からスキャナドライバ ScanGear CS を呼び出してスキャンすることはできません。

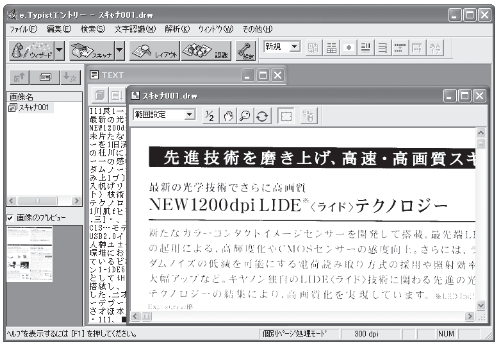
フォトレタッチソフト　PhotoStudio



画像加工と編集用ツールのほか、色調補正や特殊効果など、画像編集に必要な機能を備えた画像編集ソフトです。また、画像のアルバム管理、複数回の取り消し／やり直し、複数レイヤー、編集可能なテキスト、マクロ、バッチ処理などのハイエンドな機能も充実しています。

CanoScan Toolboxの[スキャン-2]ボタンから、PhotoStudioに画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

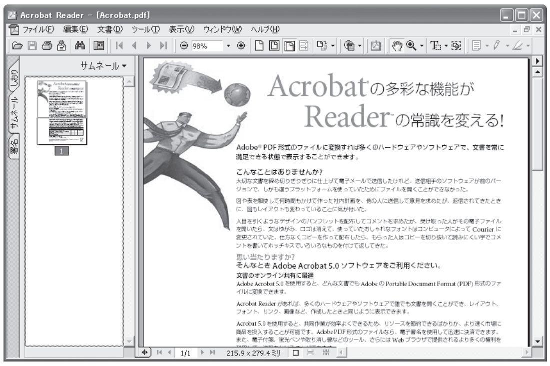
日英活字 OCR ソフト　**e.Typist エントリー**



e.Typistエントリーは、スキャンした本や新聞の活字（画像データ）をテキストデータに変換する OCR （オーシーアール）と呼ばれるソフトウェアです。変換後のテキストデータは、ワープロソフトなどで編集することができます。日本語と英語の文字認識ができます。

CanoScan Toolboxの[OCR]ボタンから、e.Typistエントリーに画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

PDF ファイル表示ソフト　**Adobe Acrobat Reader**



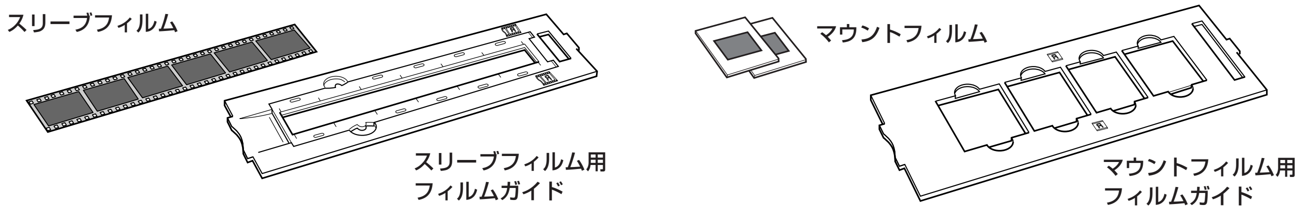
Adobe Acrobat Reader は、PDF(Portable Document Format)を表示、印刷するためのソフトウェアです。PDF形式の電子マニュアルを読むときに必要です。（→ P.44 ）

スキャナ前面の EZ ボタンの PDF ボタンまたは CanoScan Toolbox の[PDF]ボタンから画像を取り込み、PDF 化して Adobe Acrobat Reader に表示することができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

重要　**各ソフトウェアについてのお問い合せ先は、裏表紙の「お問い合わせ窓口」をご覧ください。**

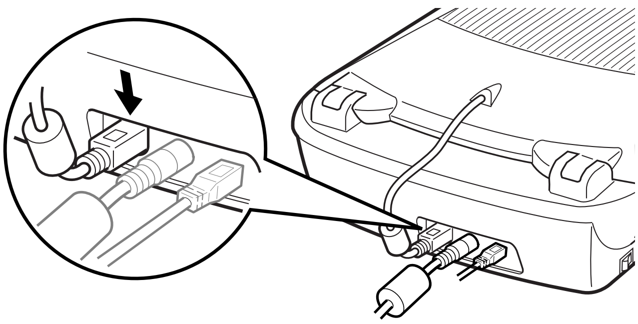
8 フィルムをスキャンする

このスキャナでは、35mm フィルム（スリーブまたはマウントフィルム）をスキャンすることができます。付属のフィルムガイドとスキャンするフィルムを用意してください。



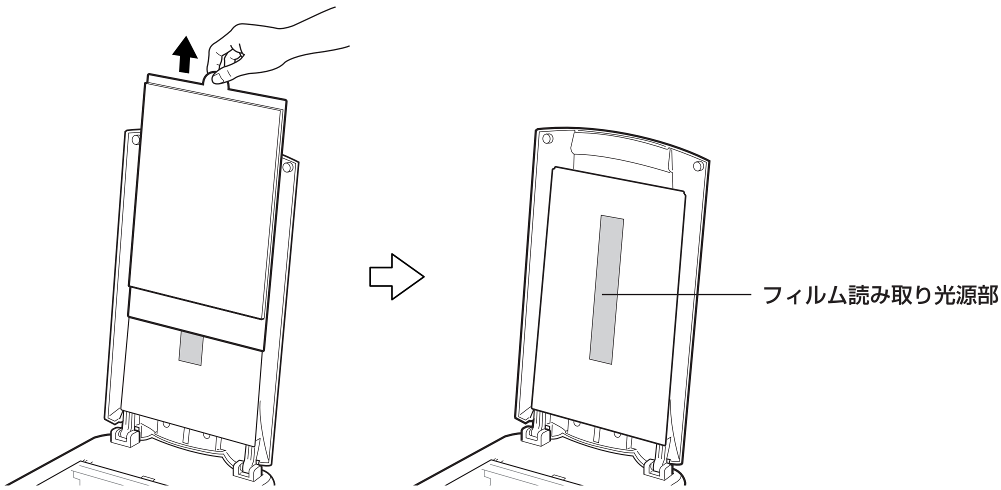
フィルムのセット

❶ FAU ケーブルが正しく接続されていることを確認します。



❷ 原稿台カバーの保護シートを取り外します。

保護シートを上方向にスライドし取り外します。



使い終わったときは、保護シートを原稿台カバーの溝に合わせて下方向にスライドさせ、取り付けてください。

重要
- 取り外した保護シートは、折れ曲がったりしないように、安全な場所に保管してください。
- フィルムスキャン以外では、光源部を傷つけないために、かならず保護シートを取り付けておいてください。

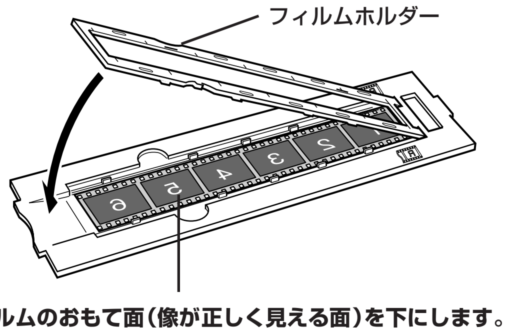
③ フィルムをセットします。

> **重要**
> - フィルムは、よごれや指紋が付かないように、ふちを指先ではさむようにして持ってください。
> - フィルムや原稿台ガラスにほこりが付いていると、スキャンした画像に現れます。フィルムや原稿台ガラスのほこりは取り除いてください。
> - フィルムをスキャンする場合は、フィルムガイドのキャリブレーション用窓をふさがないでください。この窓がふさがっていると、フィルムを正しい色でスキャンできなくなります。

35mm フィルム（スリーブ）の場合

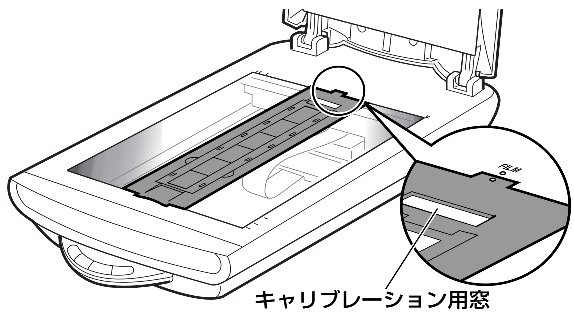
① フィルムガイドにフィルムをセットします

フィルムホルダーを開き、フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにし、図のようにフィルムガイドに置きます。
フィルムホルダーを、外側の突起すべてがフィルムガイドの溝にはまるように、両縁を内側に寄せながら上から押さえて閉じます。
フィルムホルダーがきちんと閉じないときは、フィルムをフィルムガイドの溝の内側に正しくセットし直してから閉じてください。



② フィルムガイドを原稿台にセットします。

フィルムガイドの突起を、原稿台のFILMマークに合わせてセットします。

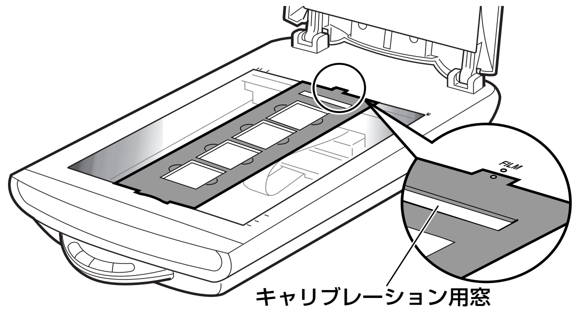


> **重要**
> - 35mm フィルム（スリーブ）がフィルムホルダーより短くて、スキャンした画像の端が白くなるときは、フィルムのない部分に黒い紙を置いて遮光してください。

マウントフィルムの場合

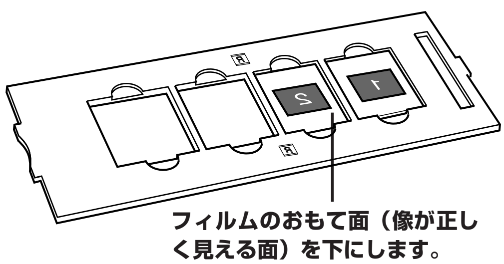
① フィルムガイドを原稿台にセットします。

フィルムガイドの突起を、原稿台のFILMマークに合わせてセットします。



② フィルムガイドにフィルムをセットします。

フィルムのおもて面 （像が正しく見える面）を下向きにし、図のように置きます。



④ 原稿台カバーを閉じます。

> **参考**
> 保護シートやフィルムガイドを万一紛失したり破損した場合は、本スキャナをお買い求めの販売店で、オプションの CanoScan 5200F アクセサリキット（CSAK-5200F）を別途ご購入いただけます。

フィルムのスキャン

セットしたフィルムをスキャンし、画像をアプリケーションソフトに取り込むときは、次の手順で操作します。ここでは、ArcSoft PhotoStudio を使って 35mm フィルムのスキャン操作を例に説明します。

> **重要** 手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「うまく動作しないときは」の「スキャンのトラブル」をご覧ください。（→ P.36 ～ 39）

1 スキャナ左側面にある電源スイッチの ON（ | ）側を押し、電源を入れます。

2 ArcSoft PhotoStudio を起動します。

Windows Windowsの[スタート]→[(すべての)プログラム]→[ArcSoft PhotoStudio 5.5]→[PhotoStudio 5.5］を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

Macintosh ［アプリケーション］フォルダ内、［PhotoStudio］フォルダ内の［PhotoStudio］アイコンをダブルクリックして、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

詳しくは P.10 をご覧ください。

3 ScanGear CS を起動します。

（取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。
詳しくは P.11 をご覧ください。
▼「ScanGear CS」が起動します。

4 [原稿の種類] で「ネガフィルム（カラー）」または「ポジフィルム（カラー）」を選択します。

他の設定でスキャンしたいとき、またはモノクロフィルムをスキャンするときは、[拡張モード] ボタンをクリックして拡張モードでスキャンしてください。（→ P.30）



5 ［プレビュー］ ボタンをクリックします。

▼ プレビューが始まり、しばらくするとプレビュー画像がコマごとに表示されます。



6 スキャンするコマの番号にチェックマークをつけます。

最初は1番目のコマにのみチェックマークがついています。スキャンしたいコマすべてにチェックマークをつけると、複数のコマを一度にスキャンできます。
この例では、1番目のチェックをはずし、6番目のコマを選択しています。



7 「用途の選択」で、[印刷（300dpi)] または [画面表示（150dpi)] を選択します。

[印刷（300dpi)] を選択すると出力解像度は300dpi、[画面表示（150dpi)] を選択すると出力解像度は150dpiになります。
ここでは [印刷（300dpi)] を選択します。



8 「出力サイズの選択」で、画像サイズを選択します。

出力サイズには、いろいろなサイズを選択できますが、ここでは「フリーサイズ」を選択します。
[フリーサイズ] はL判サイズ相当に拡大してスキャンします。
その他の出力サイズを選択する場合は、「スキャナドライバ ScanGear CS」の「基本モード画面」(P.20）をご覧ください。
スキャン範囲（クロップ範囲）の変更のしかたはP.13をご覧ください。

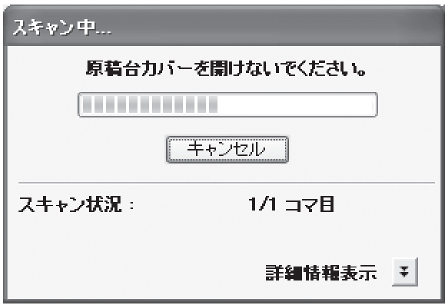


参考
チェックマークのついているコマをクリックして青枠表示にし、1つずつ [用途の選択] と [出力サイズの選択] を設定することもできます。

9 ［スキャン］ボタンをクリックします。

▼スキャンが始まり、チェックマークが付いたコマをスキャンします。





10 スキャンが終了したら、ScanGear CSの画面を閉じます。

ScanGear CSのクローズボックス ☒（Windows）または ⊗（Macintosh）をクリックして終了してください。

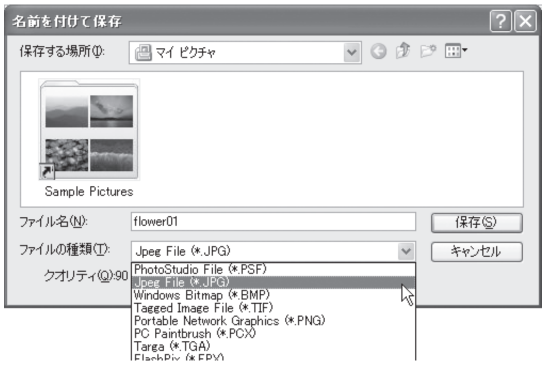
▼ArcSoft PhotoStudioに読み取った画像が表示されます。



11 画像を保存します。

［ファイル］メニューから［名前を付けて保存］を選択します。

▼「名前を付けて保存」の画面が表示されます。
（画面の表示は、お使いのコンピュータによって異なります。）



ファイルの種類（Windows）／フォーマット（Macintosh）に［Jpeg File］／［Jpeg ファイル］などを選択し、ファイル名と保存する場所を指定して［保存］をクリックします。

「Jpeg File」または「Jpeg ファイル」を指定しておくと、後で電子メールに添付したり、ワープロソフトに取り込むことができるようになります。ファイルの種類やフォーマットなどの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「もっと上手にスキャンする」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.41）

12 終了するときは、ArcSoft PhotoStudioを閉じます。

重要 各ソフトウェアやスキャナの活用法の詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」で説明しています。（電子マニュアルの見かた→P.41）

拡張モードのフィルムスキャン

フィルムを拡張モードでスキャンするときは、次の設定が行えます。

ツールバー
サムネイル表示／非表示、ズーム、画像の反転や鏡映、回転、定規の表示や情報表示ができます。

プレビューエリア
プレビュー画像を最大6コマ表示します。画像の下にチェックマークを付け、スキャンするコマを指定できます。複数のコマにチェックマークを付けると、それらのコマを連続してスキャンします。



入力設定
- **原稿の種類**
  カラー ネガフィルム、カラー ポジフィルム、モノクロ ネガフィルム、モノクロポジフィルムが選択できます。

出力設定
- **カラーモード**
  カラーまたはグレースケールを選択できます。
- **出力解像度**
  スキャン結果の解像度を設定します。解像度や拡大率についてはP.31をお読みください。
- **出力サイズ**
  スキャン画像の出力サイズ（縦横の大きさ）を設定します。

画像設定
以下の各種画像補正の設定、および露光・色調整設定、読取設定、キャリブレーションの設定ができます。
- **自動色調整**
  クロップ範囲の画像の色を、最適に補正します。
- **輪郭強調**
  画像の輪郭を強調します。
- **ごみ傷除去（FARE）**
  フィルム上の小さなゴミや傷を自動的に除去します。
- **褪色補正**
  経年変化などで、褪色や色カブリしたフィルムの色を補正します。
- **粒状感低減**
  高感度フィルムを使用したときに感じられる粒状感を低減します。

右側の（オープンボタン）をクリックすると次の項目が表示されます。

- **露光・色調整設定**
  手動露光調整のチェックボックスにチェックを入れると、露出アンダーやオーバーで撮影したフィルムのスキャン時の露光状態を調整することで、最適な明るさの画像を得ることができます。
  「選択範囲の色調整データを保持」の［取得］ボタンをクリックすると、そのときの露光調整の設定値で他のコマまたはクロップ範囲をスキャンできます。
- **読取設定**
  高画質モードのON／OFFができます。高画質モードをONにすると、スキャン速度は遅くなりますが、より高品質の画像が得られます。
- **キャリブレーション設定**
  スキャン画像が正しい色合いになるようにするためのキャリブレーションの実行方法を設定します。［実行］ボタンをクリックすると、すぐにキャリブレーションを開始します。



下に並んだボタンでは、明るさ／コントラスト、ガンマ、ヒストグラム、トーンカーブなどの設定・保存ができます。

解像度と拡大率、データ容量について

スキャナドライバScanGear CSの「拡張モード」でフィルムをスキャンする場合、初期設定では［出力サイズ］が［フリーサイズ］、［出力解像度］が「1200dpi」、倍率（%）は「100%」に設定されています。このままの設定では、フィルムのコマと同じ大きさの画像でスキャンされますので、ご注意ください。

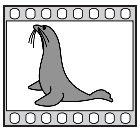
フィルムをL判などに拡大するときには、［出力サイズ］で目的のサイズを選択してください。

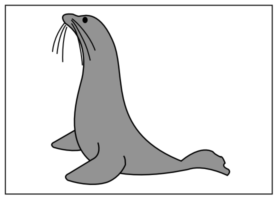
［出力サイズ］で印刷目的の項目（名刺、L判など）を選択すると［出力解像度］は「300dpi」に、画面表示目的の項目（128x128 ピクセルなど）を選択すると［出力解像度］は「150dpi」に変わります（初期設定）。
このとき倍率（%）は、クロップされた範囲と出力サイズの大きさから自動的に設定されます。印刷目的や画面表示目的の項目に設定すると、出力解像度の変更はできますが、倍率を変更することはできません。



35mm フィルムをL判に拡大するしくみ

3.6cm

2.4cm 

8.9cm 

12.7cm

ScanGear CSの設定
出力サイズ：L判
出力解像度：300dpi

→ 実際にスキャンする解像度：約1200dpi
(= 300dpi x 約4倍)

スキャン後の解像度：300dpi
データ容量：4.51MB

> **重要**
> 実際にスキャンできる解像度（入力解像度）は、出力解像度×倍率になります。出力解像度を大きくすると、読み込みに時間がかかり、またデータの容量も大きくなりますのでご注意ください。
> データの容量は［データサイズ］に表示されます。データの容量が大きくなる場合、［データサイズ］は赤字で表示され、また、［スキャン］ボタンをクリックしたときに、警告メッセージが表示されます。

保存容量のめやす（35mm カラーフィルムをL判で印刷する例）

出力解像度と出力サイズの設定	倍率	実際にスキャンする解像度	データ容量
300dpi，L判	約4倍	約1200dpi	4.51MB
600dpi ，L判	約4倍	約2400dpi	18.05MB
1200dpi，L判	約4倍	約4800dpi	72.20MB
2400dpi，L判	約4倍	約9600dpi	288.80MB

＊データ容量はBMP、PICTなどで保存した場合です。JPGなど圧縮ファイル形式で保存すると、データ容量は小さくなります。

アプリケーションソフトで画像サイズを拡大する方法

等倍（100%）でスキャンしたあと、アプリケーションソフトの機能で、プリントサイズに調整することもできます。

＜ArcSoft PhotoStudioの例＞

1. ［ファイル］メニューから［印刷］を選択し、「印刷ダイアログ」を開きます。
2. スライダーを動かして、プリントサイズを調整します。このとき解像度は自動的に調整されます。必要に応じて、その他の設定をおこないます。



※ 詳しくは各アプリケーションソフトの電子マニュアルなどをご覧ください。

簡単な操作でフィルムをスキャンする

CanoScan Toolbox を使って

CanoScan Toolbox の次のボタンから、35mm フィルムを簡単にスキャンすることができます。
操作の手順については、「5. スキャンする」の「CanoScan Toolbox を使って」をお読みください。→ P.15



＊ Macintosh では、一部表示が異なります。

 **［コピー］ボタン** スキャンした画像を、プリンタで印刷します。

 **［プリント］ボタン** 原稿をスキャンし、「印刷レイアウト画面」で用紙や印刷方法、大きさや位置などを決めて印刷します。焼き増しや引き伸ばし印刷に便利です。

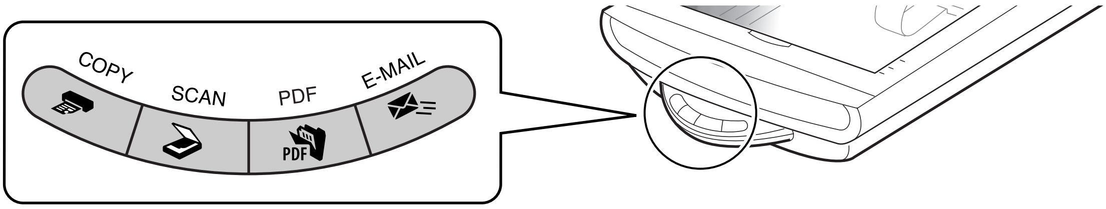
 **［保存］ボタン** スキャンした画像を、指定された保存先へ保存します。出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。

 **［スキャン -1］ボタン**
 **［スキャン -2］ボタン**
スキャンした画像を、付属のアプリケーションソフトへ渡します。初期設定では、[スキャン-1] ボタンにZoomBrowser EX（Windows）/ ImageBrowser（Macintosh）、[スキャン -2] ボタンに ArcSoft PhotoStudio が登録されています。

＊初期設定では、35mm フィルムをスキャンすると自動的にＬ判サイズに拡大されます。

EZ（イージー）ボタンを使って

EZ ボタンで、さらに簡単に 35mm フィルムをスキャンすることができます。
操作の手順については、「5. スキャンする」の「EZ ボタンを使って」をお読みください。→ P.17



EZ（イージー）ボタン

 COPY（コピー）ボタン .... フィルムをスキャンし、Ｌ判に拡大してプリンタで印刷します。

 SCAN（スキャン）ボタン .... フィルムをスキャンし、画像管理ソフトZoomBrowser EX（Windows）または ImageBrowser(Macintosh)にＬ判に拡大して表示します。

重 要

- 上記の状態はインストール直後の初期設定の場合で、CanoScan Toolbox の設定値を変更すると、変わる場合があります。
- スキャン設定を変更する場合、CanoScan Toolbox の画面で設定を変更します。同じ設定で続けてスキャンできます。詳しい設定方法については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「付属のソフトウェアの使いかた」、「CanoScan Toolbox」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.41 ）

9 USB2.0 環境に拡張する（Windows）

このスキャナは、高速スキャニングが可能なUSB2.0に対応しています。お使いのコンピュータをUSB2.0環境に拡張する場合、市販のUSB2.0 対応の拡張USB カードをご購入の上、次の手順で取り付けてください。

USB2.0 対応の拡張 USB カードを取り付ける

拡張カードの取り付けやUSB2.0ドライバのインストールの詳細は、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。拡張USB カードは、次の手順で取り付けます。

> **重要**
> - **当社が動作を保証する市販のUSB2.0 対応の拡張USB カードの最新情報については、キヤノンホームページのキヤノスキャンサポート（http://cweb.canon.jp/canoscan/support/）をご覧ください。**
> - **拡張USBカードがご使用のコンピュータに対応しているかどうかは、販売店や製品のメーカー等にご確認のうえ、ご購入ください。**

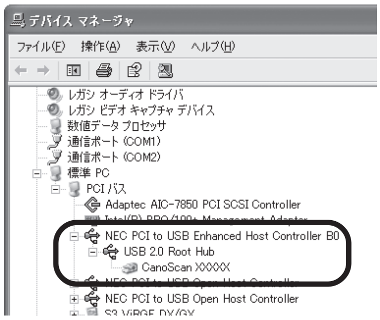
① USB2.0 対応の拡張 USB カードをお使いのコンピュータへ取り付けます。
② USB2.0 ドライバをコンピュータにインストールします。
③ キヤノスキャンセットアップCD-ROMで、スキャナドライバや付属のアプリケーションソフトをインストールします。（ソフトウェアのインストール→ P.4）
④ スキャナに付属の USB2.0 対応の USB ケーブルで、スキャナを拡張 USB カードに接続します。

> **重要**
> **USB ハブをご使用の場合、スキャナがうまく動作しないことがあります。このような場合には、スキャナを拡張USB カードに直接接続してください。**

拡張 USB カードやスキャナの接続を確認する

拡張USB カードやスキャナが正しく認識されているかどうかは、デバイスマネージャで確認します。

Windows XP の場合（表示のしかたは OS や拡張カードなどにより異なります。）
① ［スタート］メニューで［コントロールパネル］を選択し、［システム］アイコンをダブルクリックして開きます。
② ［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。
③ ［表示］メニューで「デバイス（接続別）」を選択します。
④ 「標準PC」の⊞→「PCIバス」の⊞→「NEC PCI to USB Enhanced Host Controller B0」の⊞→「USB2.0 Root Hub」の⊞をクリックします。スキャナの機種名が表示されていれば正しく認識されています。



Windows XPにアダプテック社製の拡張USB カードを取り付け、マイクロソフト社製のUSB2.0 ドライバをインストールした例

> **重要**
> **上記のように表示されないときは、拡張 USB カードまたはスキャナが正しく認識されていません。取り付けや接続をもう一度確認してください。**
> **どうしても認識されないときは、拡張USBカードがコンピュータやスキャナに対応していないか、壊れている可能性があります。拡張 USB カードをご購入の販売店や製品のメーカー等にご相談ください。**

USB2.0 の動作を確認する

スキャナが USB2.0 で正しく動作しているか、以下の手順で確認します。

① アプリケーションソフトから ScanGear CS を起動します。（起動のしかた→ P.10 ～ P.11）
② 画面上部のツールバーの情報ボタン をクリックします。
③ ［インタフェース］の項目が［USB2.0］になっているかを確認します。



10 うまく動作しないときは

本書のとおりに操作しても、ソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナ本体が正常に動作しない場合の、代表的な原因と対処方法を解説します。

> **重要** ここにない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「困ったときは」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.41）

インストールのトラブル

症状 1
キヤノスキャンセットアップ CD-ROM をセットしてもメインメニュー画面が表示されない

原因 1

CD-ROM が正しくセットされていない。

対 処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし直してください。

原因 2

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」や CD-ROM ドライブに、ごみやほこりがついている。または、CD-ROM が手あかなどでよごれている。

対処 1

CD-ROM のごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

対処 2

CD-ROM の手あかなどの汚れは、めがねクリーナーなど、やわらかい布で、CD-ROM に傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

対処 3

CD-ROM ドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のブロアブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。

> **重要** 絶対に CD-ROM ドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROM を読み取れなくなることがあります。

原因 3

CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。

対 処

次の手順で「キヤノスキャンセットアップ」を直接起動してください。

（右へ続く）

Windows

❶ デスクトップの［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリック（Windows XPの場合、［スタート］メニューから［マイコンピュータ］をクリック）



❷ ［Canoscan］（CD-ROM ドライブ）アイコンをダブルクリック、または［CanoScan］を右クリックし［開く］をクリック後、［Setup］アイコンをダブルクリック



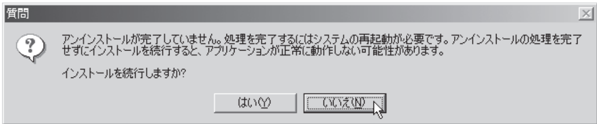
Macintosh

❶ デスクトップのCD-ROMアイコンをダブルクリック
❷ ［SetUp］アイコンをダブルクリック

> **重要**
> - CD-ROM アイコンや［SetUp］アイコンが表示されない場合は、CD-ROM ドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピュータの製造元にお問い合わせください。
> - CD-ROMアイコンをダブルクリックして開いても［SetUp］アイコンが見あたらない場合は、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」が壊れている可能性があります。「お客様相談センター」（裏表紙）までお問い合わせください。

症状２＜Windows＞

Adobe Acrobat Readerのインストール時に、「アンインストールが完了していません。・・・」とメッセージが表示された



原 因

古いバージョンのAdobe Acrobat Readerがハードディスク内に残っている。

対 処

以下の手順で古いバージョンのAdobe Acrobat Readerを削除してから、インストールします。

❶ ［いいえ］をクリックしてインストールを中止します。

❷ メインメニュー画面に戻り、［ソフトウェアの削除］の［アプリケーションソフトの削除］を選択して古いバージョンのAdobe Acrobat Readerを削除します。

❸ メインメニュー画面に戻り、［ソフトウェアのインストール］を選び、メッセージにしたがってインストールします。

症状３

インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

原 因

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

対 処

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールをし直してください。

Windows

- ハードディスクドライブ（C:）内の不要なファイルやアプリケーションソフトを削除します。（かならず［ごみ箱を空にする］を実行します。）
- ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［アクセサリ］の［システムツール］で［ディスク クリーンアップ］を選択し、ハードディスクドライブ（C:）の不要なファイルを削除します。
- ハードディスクドライブ（C:）の［Windows］フォルダ（Windows 2000では［Winnt］フォルダ）内の［Temp］フォルダを開き、その中のファイルを削除します。
- Windows 2000/XPでは、ハードディスクドライブ（C:）の［Documents and Settings］→［ログインユーザ名］フォルダを表示させ、［ツール］メニューの［フォルダオプション］→［表示］で［すべてのファイルとフォルダを表示する］をチェックし、［OK］ボタンをクリックします。その後、［Local Settings］→［Temp］フォルダ内のファイルを削除します。

Macintosh

不要なファイルを選択し、［ファイル］メニューから［ゴミ箱に入れる］を選択し、［Finder］メニューから［ゴミ箱を空にする］を選択します。

症状４

「メモリが足りません ...」のメッセージが出てインストールできない

原 因

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、インストールに必要なメモリ容量が確保できない。

対 処

開いているアプリケーションをすべて閉じるか、コンピュータを再起動して、その直後にインストールし直してみてください。

症状５

インストール後、ScanGear CSが見つからない

対 処

ScanGear CSは単独では起動できません。かならずTWAINに対応したアプリケーションソフトから呼び出してください。（→P.10～11）

Windows

ScanGear CSはインストールしても［スタート］メニューの［すべてのプログラム］内や起動ディスクの［Program Files］フォルダ内には表示されません。

参考　ソフトウェアのアンインストール（削除）の方法は、キヤノスキャンセットアップCD-ROMの「ソフトウェアの削除」を選択してください。スキャナドライバやアプリケーションソフトの削除を行うと、スキャンができなくなることがありますので十分ご注意ください。

接続のトラブル

症状 6 < Windows >

スキャナを接続すると、新しいハードウェアの検索ウィザードまたは新しいハードウェアの追加ウィザード画面が表示される

原 因

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」でソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

対 処

ウィザード画面の［キャンセル］ボタンをクリックして終了し、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットして、ソフトウェアをインストールしてください。（→ P.4）

スキャンのトラブル

症状 7

ScanGear CS がアプリケーションソフトから呼び出せない

原因 1

スキャナドライバScanGear CSがインストールされていない。

対処

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」をセットし、ソフトウェアをインストールしてください。（→ P.4 〜 7）

原因 2

アプリケーションソフトでお使いのスキャナが選択されていない。

対 処

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ソースの選択］や［読み込み］などを選び、お使いのスキャナ名称を選択してください。（→ P.11）

原因 3

TWAINに対応していないアプリケーションソフトから呼び出そうとしている。

対処

TWAINに対応しているアプリケーションソフトから呼び出してください。

症状 8

エラーメッセージが表示されて ScanGear CS の画面が表示できない

原因 1

USB ケーブルまたは AC アダプタの接続不良。

対 処

電源をオフにしてから、USB ケーブルまたは AC アダプタを接続し直してください。
かならず、スキャナに同梱されている USB ケーブルまたは AC アダプタをお使いください。（→ P.9）

原因 2

USB ポートが正常に機能していない。

対 処

電源をオフにしてから、コンピュータ本体の他の USB ポートに差し替えてください。

原因 3

USB ハブを使用している。

対 処

コンピュータ本体のUSB ポートに直接差し込んでください。

原因 4

電源が入っていない。

対処 1

AC アダプタを接続し直してください。かならずスキャナに同梱されている AC アダプタをお使いください。

対処 2

スキャナの電源スイッチがオンになっているか確認してください。

症状 9

ScanGear CS を起動しようとしたとき「ロックスイッチを解除し、・・・」というエラーメッセージが表示され、ScanGear CS の画面が表示できない

原 因

スキャナ本体のロックが解除されていない。

対 処

いったん ScanGear CS を終了させてから、ロックを解除してUSBケーブルを接続し直してください。（→ P.9）

症状 10

スキャンの途中でコンピュータが動かなくなってしまった

原因 1

解像度の設定が高すぎる。

対 処

コンピュータを再起動し、出力解像度を下げてスキャンし直してください。（→ P.22）

原因 2

ハードディスクの空き容量が少ない。

対処 1

コンピュータを再起動し、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してからスキャンし直してください。削除の方法は、P.35「症状 3」をご参照ください。

対処 2

アプリケーションソフトからScanGear CSを開き、拡張モードの［詳細設定］の「スキャナシート」で、［テンポラリファイルの保存先フォルダ］を十分な空き容量のあるドライブに変更してください。

原因 3

複数の機器を USB ポートに接続している場合

対 処

スキャナ以外の機器を外してお使いください。

症状 11

❶ スキャナ前面の EZ ボタンが使えない

原因 1

ソフトウェアのインストール時に、CanoScan Toolboxまたは他のアプリケーションソフトをインストールしていなかった。

対 処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし、すべてのソフトウェアを再インストールしてください。（→ P.4 ～ 7）

原因 2 < Macintosh >

スキャナドライバScanGear CSをインストールしたときにログインしていたユーザーと違うユーザーでログインしている。

対 処

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM をドライブにセットし、［Media］フォルダの［SetButton］アイコンをダブルクリックして実行し、ログインし直してください。

❷ スキャナ前面の COPY（コピー）ボタンが使えない

原 因

プリンタドライバがインストールされていない。

対 処

ご使用のプリンタのプリンタドライバをインストールしてください。プリンタが正常に動作するかチェックしてください。

❸ スキャナ前面の E-MAIL（E メール）ボタンが使えない

原 因

適切な E メールソフトがインストールされていない。

対 処

E メールソフトをインストールします。
使用できるメールソフトは、Windows では Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger。
Macintosh では、Mail（Mac OS X 10.2 以上のみ）、EUDORA、MS Entourage です。

* Windowsで動作しない場合、メールソフトのMAPI設定が有効になっているかご確認ください。MAPI 設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

症状 12
スキャナが動かない、または動かなくなった

対処 1

コンピュータを再起動してみてください。

対処 2

USB ケーブルをはずし、次の手順でScanGear CSを削除して再インストールしてください。

❶ ScanGear CS の削除
「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」のメインメニュー画面で、［ソフトウェアの削除］から［ScanGear CS の削除］を選び、ScanGear CS を削除します。

❷ ScanGear CS の再インストール
本書P.4～7の手順にしたがって、ScanGear CS を再インストールします。





症状 13＜ Windows ＞
これまで使っていた Windows を Windows XP にアップグレードしたら、スキャナが動かなくなった

原 因

スキャナのドライバがインストールしてある場所が、これまでのWindows 98/Me/2000とWindows XPとでは異なる。

対 処

USB ケーブルをはずし、ScanGear CSとCanoScan Toolbox を削除して再インストールしてください。

❶「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の［ソフトウェアの削除］で、ScanGear CSは［ScanGear CSの削除］を選び、CanoScan Toolboxは［アプリケーションソフトの削除］を選んで、それぞれ削除します。

❷ 本書P.4～5の手順にしたがって、再インストールします。

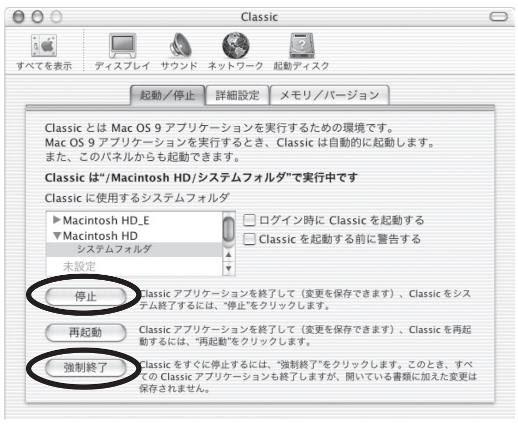
症状 14＜ Macintosh ＞
Mac OS X でスキャンできない

原 因

Mac OS X のクラシックモードが起動している。

対 処

クラシックモードをかならず停止した状態でご使用ください。クラシックモードが動いている場合は、アップルメニューの［システム環境設定］-［Classic］で［停止］または［強制終了］を実行し、ネイティブモードに切り替えてください。



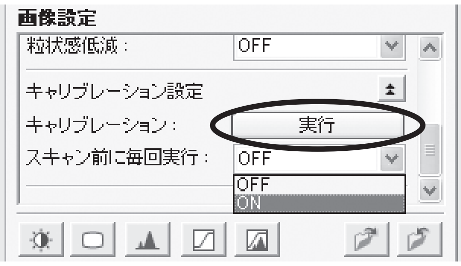
症状 15
きれいにスキャンできない

原因 1

再キャリブレーションが必要になっている。

対 処

ScanGear CSの拡張モードで、「画像設定」の「キャリブレーション設定」にある「キャリブレーション」の［実行］ボタンをクリックします。また、「スキャン前に毎回実行」をONにして、自動的に毎回キャリブレーションを実行することもできます。（→P.21）



原因 2

印刷物やデジタルプリント写真をスキャンするとモアレ（縞模様）が発生する。

対処

ScanGear CSの基本モードで「雑誌（カラー）」を選択するか、拡張モードの「画像設定」で「モアレ低減」をONにしてスキャンしてください。（→P.20、P.21）

原因 3

原稿にごみがついていたり、褪色していたりで、原稿の状態が悪い。

対処

ScanGear CSの拡張モードの「画像設定」で「ごみ傷低減」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。（→P.21）

フィルムスキャンのトラブル

症状 16
フィルムのスキャンができない

原因 1

フィルム読み取り用のFAUケーブルが外れている。

対処

原稿台カバーのFAUケーブルをスキャナ背面のFAUコネクタに接続し直してください。（→P.9）

原因 2

保護シートを取り外していない。

対処

原稿台カバー内側の保護シートを上方向にスライドし、取り外してください。（→P.25）

原因 3

フィルムガイドを置く位置がずれている。

対処

フィルムガイドを、スキャナの原稿台の正しい位置にセットしてください。（→P.26）

原因 4

原稿台カバーを閉じていない。

対処

原稿台カバーを正しく閉じてください。（→P.26）

原因 5

キャリブレーション用窓がふさがっている。

対処

フィルムガイドのキャリブレーション用窓をフィルムやその他のものでふさがないでください。（→P.26）

原因 6

フィルムスキャンの設定になっていない。

対処 1

ScanGear CSの［原稿の種類］で「ネガフィルム（カラー）」または「ポジフィルム（カラー）」（基本モード）／「カラーネガフィルム」、「カラーポジフイルム」、「モノクロネガフィルム」または「モノクロポジフイルム」（拡張モード）を選択してください。（→P.27, 30）

対処 2

CanoScan Toolboxの［原稿の種類］で「フィルム」または「オートモード」を選択してください。（フィルムスキャンできるボタンについてはP.32をご覧ください。）

原因 7

内部の蛍光ランプが充分に暖まっていない。

対処

内部の蛍光ランプが点灯後、1〜2分待ってからもう一度プレビューを行い、スキャンしてください。

原因 8

設定した解像度が高すぎて、スキャンの途中で止まる。

対処

適切な出力解像度を設定し、スキャンし直してください。（→P.31）
コンピュータが動かなくなったときは、コンピュータを再起動してからおこなってください。

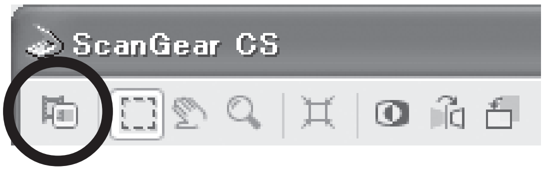
症状 17
プレビュー後、正常にサムネイル表示されない

原 因

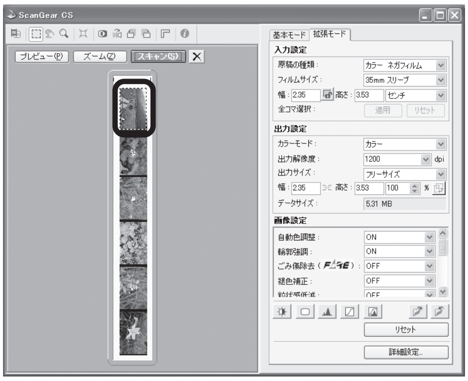
非常に暗いシーンや、非常に明るいシーンのフィルム、またはフィルムのコマの間隔が非常に狭いフィルム（通常の間隔は 2mm 程度）をスキャンしようとしている。

対処

❶ ScanGear CSの拡張モードで、サムネイルボタン  をクリックし、サムネイル非表示にします。



❷ フィルム全体と、周囲が表示されます。



❸ 必要な範囲を指定します。[ズーム] ボタンを利用すると範囲指定が正確にできます。

❹ ［スキャン］ボタンをクリックし、スキャンします。

症状 18
きれいにスキャンできない、適切な色合いでスキャンできない

原因 1

キャリブレーション用窓の下の原稿台ガラス面や原稿台カバー内側の光源部にほこりや汚れが付着している。

対処

原稿台ガラス面や原稿台カバー内側の光源部の汚れをきれいに取り除いてください。（→別紙「安全にお使いいただくためには」）

原因 2

キャリブレーションデータの更新が必要になった。

対応

ScanGear CS の拡張モードで、「画像設定」の「キャリブレーション設定」にある「キャリブレーション」の［実行］ボタンをクリックします。（→ P.30）

原因 3

原稿にごみがついていたり、褪色していたりで、原稿の状態が悪い。

対処

ScanGear CS の拡張モードの「画像設定」で「ごみ傷除去」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。（→ P.30）

原因 4

フィルムマウントが白色のとき、その照り返し光が映り込む。

対処

マウントを黒色にするか、黒い枠などでマウント部を覆ってください。

重 要

- ディスプレイに表示されたスキャン画像には問題ないが、プリンタで印刷したときに画質が悪くなったり、印刷結果に余白が出てしまう場合は、プリンタでの設定方法やプリンタのトラブルが考えられます。お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- ここに記載されていない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「困ったときには」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.41）

11 電子マニュアルの見かた

電子マニュアルの種類

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」には、以下の電子マニュアルが入っています。

- **スキャナ操作ガイド（HTML形式）**
- **ArcSoft PhotoStudio　マニュアル（PDF形式）**
- **ZoomBrowser EX/PhotoRecord マニュアル（PDF形式）** Windows
  または ImageBrowser マニュアル（PDF形式） Macintosh
- **e.Typist エントリー マニュアル（PDF形式）**

電子マニュアルは、コンピュータの画面に表示して読むマニュアルで、HTML形式とPDF形式の2種類があります。HTML形式の電子マニュアルを読むときはインターネットでホームページなどを見るブラウザソフトを使います。PDF形式の電子マニュアルを読むときは、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」でインストールした「Adobe Acrobat Reader」を使います。

HTML形式の電子マニュアル

電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」は、ソフトウェアのインストール時にコンピュータのハードディスクへインストールされています。

スキャナ操作ガイドの起動方法

デスクトップのアイコンをダブルクリックします。



Windows

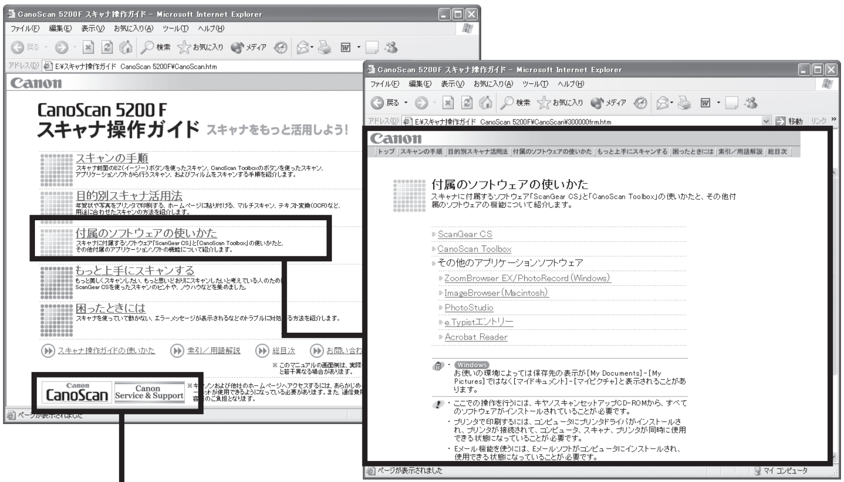


Macintosh

▼自動的にブラウザソフトが起動し、「スキャナ操作ガイド」のトップページが表示されます。

> 参考
> Windowsの場合、スタートメニューの［（すべての）プログラム］で［Canon］→［CanoScan 5200F］→［スキャナ操作ガイド CanoScan 5200F］を選択しても起動します。

「スキャナ操作ガイド」の基本操作

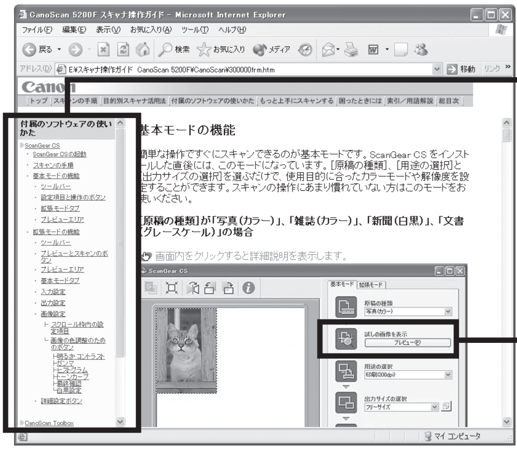


最初に表示されるのが「トップページ」です。このページには 5 つのメニューがあり、必要な項目を選ぶと、詳細な目次ページが表示されます。目次ページの項目を選ぶと、本文が表示されます。

画面内のボタンやリンク箇所をクリックしたり、ブラウザソフトの［戻る］ボタンなどをクリックして、読みたい項目を表示します。

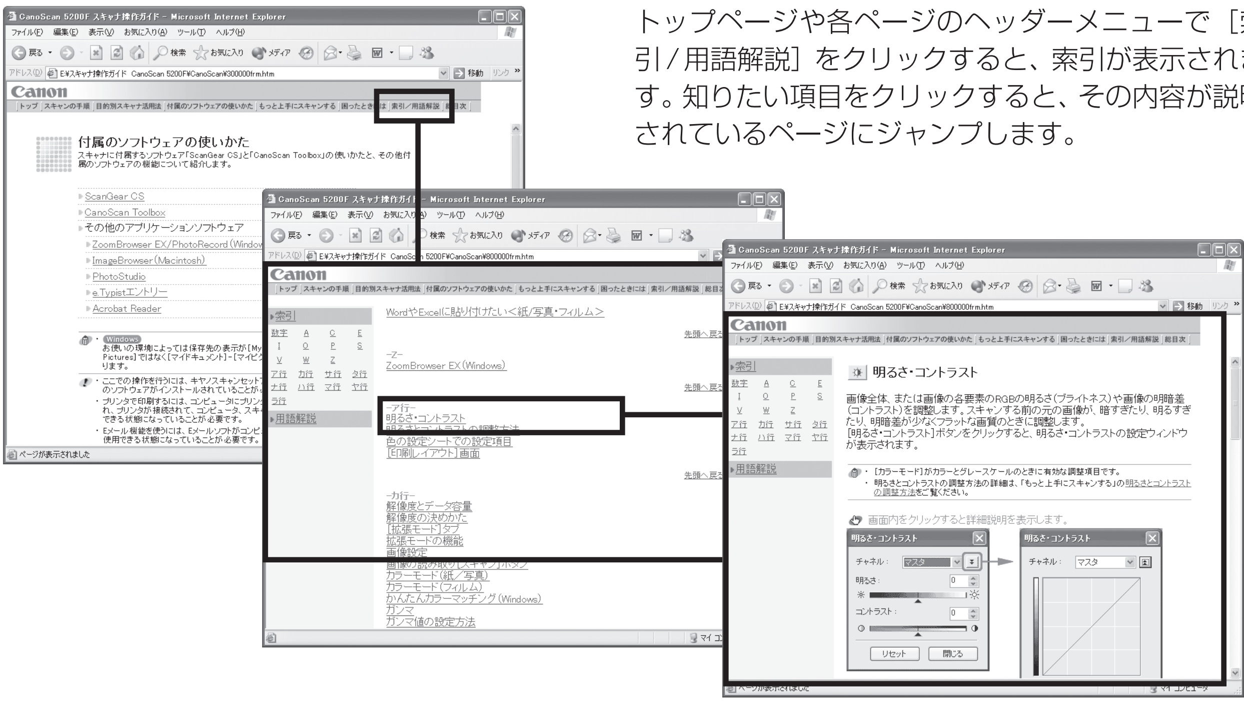
CanoScan ボタンや Service&Support ボタンをクリックするとキヤノンのホームページが表示され、最新の製品情報や Q&A を見ることができます。

＊ ホームページをご覧になるには、インターネットに接続していることが必要です。



解説ページが表示されると、画面左側には現在選ばれているメニューがわかるように「ナビゲーション」が表示されます。同じメニューの中ならば、ナビゲーションの別の項目をクリックすることで、その内容をすばやく表示することができます。

ソフトウェアの画面表示の知りたい部分をクリックすると、その解説が表示されます。



トップページや各ページのヘッダーメニューで［索引／用語解説］をクリックすると、索引が表示されます。知りたい項目をクリックすると、その内容が説明されているページにジャンプします。

＊ 詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「スキャナ操作ガイドの使いかた」をご覧ください。

「スキャナ操作ガイド」の項目

＊ 詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「総目次」をご覧ください。

PDF形式の電子マニュアル

「ArcSoft PhotoStudio」、「ZoomBrowser EX / PhotoRecord」、「ImageBrowser」、「e.Typist エントリー」のマニュアルは、PDF 形式で「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」に収録されています。

PDF 形式電子マニュアルの起動方法

1 「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」をCD-ROM ドライブにセットし、メニュー画面の［電子マニュアルを読む］をクリックします。



2 読みたいマニュアルをクリックします。

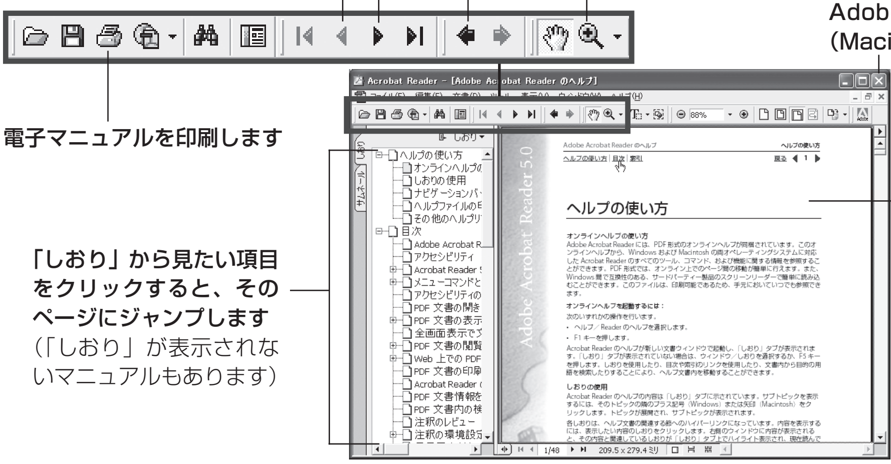
▼「Adobe Acrobat Reader」が自動的に起動し、選択したアプリケーションソフトの電子マニュアルが画面上に表示されます。
Adobe Acrobat Readerをはじめて使うときは、表示された［ソフトウェア使用許諾書］の［同意する］ボタンをクリックしてください。



3 マニュアルを読み終わったら、Adobe Acrobat Reader を終了します。

▼「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」の「電子マニュアルを読む」の画面に戻ります。
▼「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」を終了し、CD-ROM を取り出します。

Adobe Acrobat Reader の基本操作



前の画面に戻ります
他のページからジャンプし、また戻るときに便利です

次のページに進みます

前ページに戻ります

表示を拡大するときは、このボタンをクリックした後、ページ内をクリックします
［Ctrl］キー（Windows）または［Option］キー（Macintosh）を押しながらページ内をクリックすると、表示を縮小します

Adobe Acrobat Reader を終了します（Macintosh は左上の⊗）

電子マニュアルを印刷します

本文

「しおり」から見たい項目をクリックすると、そのページにジャンプします
（「しおり」が表示されないマニュアルもあります）

システムインフォメーション

本欄は、お客様のスキャナの使用環境を記入していただく欄です。スキャナの故障で「修理サービス窓口」に修理を依頼される場合や、トラブルで「お客様相談センター」に連絡をされる場合に必要になります。かならずご記入のうえ大切に保管してください。

- 修理などの保守作業の際には、保証書が必要になります。保証書は必要事項をご記入のうえ、保管いただきますようお願いいたします。
- 本製品の保守サービス期間は、製品の製造打ち切り後、５年間です。

ご購入日：　　年　月　日　ご購入店名：　　電話番号：　（　）

ご購入店住所：

スキャナモデル名：CanoScan 5200F　本体機種番号（本体背面に表記されています）：

■ご使用のパソコンについて

メーカ名：　　機種名：

CPU 名：　　クロック周波数：　MHz

搭載メモリ容量：　MB　ハードディスク容量：　MB　空き容量：　MB

OS 名：　Windows　□XP　□2000　□Me　□98　□98SE

　Mac OS　□X v10.1　□X v10.2　□X v10.3

OS のバージョン：

モニタメーカ名：　　モニタ型名：　　モニタサイズ：　インチ

プリンタメーカ名：　　プリンタ型名：　　プリンタ解像度：　dpi

常駐ウイルスチェックプログラム：　　常駐ファイル圧縮プログラム：

装備している拡張カード：

接続周辺機器：　　接続ネットワーク名：

仕様

		CanoScan 5200F
形式		フラットベッド型（原稿固定型）
読み取り素子		CCD（6ライン カラーイメージセンサー）
光源		冷陰極蛍光管ランプ
光学解像度		2400×4800 dpi
読み取り密度		25～9600 dpi（ScanGear CS）
読み取り階調	**カラー**	RGB各色16ビット入力／16または8ビット出力
	グレースケール	16ビット入力／16*1または8ビット出力
読み取り時間*2（写真、文書）	**カラー**	7.125 msec/line (1200dpi)、8.25 msec/line (2400dpi)
	グレースケール、白黒	7.125 msec/line (1200dpi)、8.25 msec/line (2400dpi)
読み取り時間（フィルム）*2	**カラー、グレースケール、白黒**	8.25 ～123.75 msec/line
プレビュー速度*3		約5 秒
インターフェース		USB 2.0 Hi-Speed、USB（USB 1.1相当）
最大原稿サイズ		A4／レター、216×297 mm
フィルムタイプ/読み取りコマ数		35 mmスリーブ（最大6コマ）、35 mmマウント（最大4コマ）
EZボタン		COPY、SCAN、PDF、E-MAIL
使用環境	**温度範囲**	10～35℃
	湿度範囲	10～90% RH、フィルムスキャン時20～80%（ただし結露のないこと）
電源供給		AC 100±10%、50/60 Hz±2 Hz（専用ACアダプタ使用）
消費電力		最大13.5 W、スタンバイ時4 W、電源スイッチオフ時1.7 W
最大外形寸法、質量		285（幅）×512（奥行）×112（高さ）mm、約4.1 kg
別売品（オプション）		アクセサリキット CSAK-5200F

*1 フィルムのみ対応。
*2 USB 2.0 Hi-Speed モードの Windows 環境。コンピュータへの転送時間は含みません。
*3 キャリブレーション時間は含みません。
製品の仕様は予告なく変更することがあります。

動作環境

	USB2.0 Hi-Speedで接続する場合		
	Windows環境		Macintosh環境
PC	DOS/V互換機（USB2.0 Hi-Speed インタフェースを装備している） *2	DOS/V互換機 (USB2.0 Hi-Speed インタフェースを装備していない）*1	iBook、PowerBook、iMac、PowerMacintosh
CPU	Intel: Pentium III, Pentium4 Celeron（566MHz以上） AMD: Athlon, Athlon MP, Athlon XP, Duron		PowerMac G4以上
インタフェース	USB2.0 Hi-Speedインタフェース（本体に標準装備されているもの）	USB2.0 Hi-Speedインタフェース（別途キヤノン推奨USB2.0 Hi-Speedインタフェース拡張カードが必要） *3	USB2.0 Hi-Speedインタフェース（本体に標準装備されているもの）
OS	Windows XP Professional（プレインストール） Windows XP Home Edition（プレインストール） Windows XP Media Center Edition 2004（プレインストール）	Windows XP Professional、Windows XP Home Edition、Windows XP Media Center Edition 2004、Windows 2000 Professional、Windows Millennium Edition *5 *6	Mac OS X バージョン10.2.7以降 (ネイティブモード) *7
メモリ	128MB以上（256ＭＢ以上推奨）		
表示環境	High color（16bit）以上、800x600ドット以上（1,024x768ドット以上推奨） *8		カラー32,000色以上
CD-ROMドライブ	必要		

	USB（USB1.1相当）で接続する場合	
	Windows環境	Macintosh環境
PC	DOS/V互換機 *1	iBook、PowerBook、iMac、eMac、PowerMacintosh
CPU	Pentium 233MHz以上 （300MHz以上を推奨）	Power PC G3 以上
インタフェース	USB（USB1.1相当）（本体に標準装備されているもの） *4	
OS	Windows XP Professional、 Windows XP Home Edition、 Windows 2000 Professional、 Windows Millennium Edition、Windows 98 *5	Mac OS X バージョン10.1.3以降 (ネイティブモード) *7
メモリ	128MB以上（256ＭＢ以上推奨）	
表示環境	High color(16bit)以上、800x600ドット以上 （1,024x768ドット以上推奨） *8	カラー32,000色以上
CD-ROMドライブ	必要	

* USB2.0 Hi-Speedインタフェースは USB（USB1.1 相当） 完全上位互換ですので、USB（USB1.1 相当）としてもご使用いただけます。
* OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。
* USB2.0 Hi-Speed ドライバのダウンロードにあたり、ネットワーク環境が必要になる場合があります。
* USB2.0 Hi-Speedインタフェースを標準搭載している Macintoshとの接続に関する最新情報については、キヤノスキャンのホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご参照ください。

*1 NEC PC-9800/9821 シリーズには対応していません。自作PC、ショップブランドPCでは動作しない場合があります。
*2 USB2.0 Hi-Speed インタフェースを標準装備した PC すべての動作を保証するものではありません。最新情報については、キヤノスキャンのホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご参照ください。
*3 キヤノン推奨 USB2.0 Hi-Speedインタフェース拡張カードの最新情報については、キヤノスキャンのホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご参照ください。
*4 拡張USB（USB1.1 相当）カードには対応していません。
*5 Windows 95/98 からのアップグレードを含みます。
*6 本スキャナは、Windows 98SE および Windows 98 における USB2.0 Hi-Speed 接続には対応しておりません。
*7 本スキャナは、Mac OS X のクラシックモードには対応しておりません。
*8 本製品に同梱している ZoomBrowser EX をプレビューモードでお使いになる場合、1,024 × 768 ドット以上が必要になります。
*9 Mac OS 8 以下がプリインストールされた Macintosh から、Mac OS X v.10.2 へアップグレードした場合は、保証対象外となります。

記載内容は予告無しに変更する場合があります。
仕様、動作環境についてはかならずカタログ、またはホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご確認ください。

修理受付窓口

このスキャナの修理サービスのご相談は、お買い上げ販売店または、下記のサービス窓口へお問い合わせください。

■修理受付窓口

下記、修理受付窓口の受付時間は 9:00 ～ 17:30 です。土曜、日曜、祝祭日は休ませていただきます。
（但し、東京ＱＲセンター・新宿 QR センターの営業時間は、10:00 ～ 18:00、休業日は日曜・祝祭日です。）
また、※印のサービスセンターでは、郵送・宅配による修理品の取扱いもしています。
お願い：このスキャナの取扱い方法のお問い合わせは、かならず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

北海道地区

※札幌サービスセンター　TEL 011(728)0665
〒060-8522　北海道札幌市北区北７条西１－１－２　ＳＥ山京ビル１Ｆ　札幌支店内

東北地区

※仙台サービスセンター　TEL 022(217)3210
〒980-8560　宮城県仙台市青葉区国分町３－６－１　仙台パークビルヂング１Ｆ　仙台支店内

関東・信越地区

大宮サービスセンター（持ち込みのみ）　TEL 048(649)1450
〒330-9544　埼玉県さいたま市大宮区桜木町４－２４７　ＯＳビル１Ｆ　大宮営業所内

東京・神奈川・山梨地区

東京 QR センター（持ち込みのみ）　TEL 03(3837)2961
〒110-0005　東京都台東区上野１－１－１２　信井ビル１Ｆ

新宿 QR センター（持ち込みのみ）TEL 03(3348)4725
〒163-0401　東京都新宿区西新宿２－１－１　新宿三井ビル１Ｆ

※キヤノンテクニカルセンター　TEL 0297(35)5000
〒306-0605　茨城県岩井市大字馬立１２３４　Ｆ７棟３Ｆ
関東地区・東京地区で郵送・宅配にて修理品をお送りいただく場合は、上記キヤノンテクニカルセンターにお送りください。

横浜サービスセンター（持ち込みのみ）　TEL 045(312)0211
〒220-0004　神奈川県横浜市西区北幸２－６－２６　ＨＩ横浜ビル２Ｆ　横浜営業所内

中部・北陸地区

※名古屋ＱＲセンター　TEL 052(939)1830
〒461-8511　愛知県名古屋市東区東桜２－２－１　高岳パークビル１Ｆ　名古屋支店内

近畿地区

※大阪ＱＲセンター　TEL 06(6942)7418
〒540-0003　大阪府大阪市中央区森ノ宮中央２－５－３

中国・四国地区

※広島サービスセンター　TEL 082(240)6712
〒730-0051　広島県広島市中区大手町３－７－５　広島パークビルヂング１Ｆ　広島支店内

※高松サービスセンター　TEL 087(823)4681
〒760-0027　香川県高松市紺屋町４－１０　鹿島紺屋町ビル１Ｆ　高松支店内

九州地区

※福岡 QR センター　TEL 092(411)4173
〒812-0017　福岡県福岡市博多区美野島１－２－１　キヤノン販売福岡ビル１Ｆ　福岡支店内

＊上記の記載内容は、2004 年 1 月現在のものです。都合により予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

各種情報の入手方法

このスキャナに付属のキヤノン製ソフトウェアは、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。バージョンアップの情報およびバージョンアップしたファイルは、次の方法でご入手ください。

■最新のドライバ、ユーティリティの入手方法

●インターネット：キヤノンホームページ　http://canon.jp/

「ダウンロード」を選択、「パーソナル向けスキャナー【CanoScan ／ IX】」を選択し、目的のソフトウェアをダウンロードしてください。
※ インターネットの通信料はお客様のご負担になります。
※ ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

●代引き配送サービス

配送時に代金引き換えにて、ドライバの CD-ROM をお送りいたします。インターネットで、製品に関する情報、提供中のドライバの種類や内容をご確認ください。

お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- CD-ROM や CD-ROM ドライブにごみやほこりがついていませんか？（→ P.34）
- すべてのソフトウェアをインストールしましたか？（→ Windows P.4、→ Macintosh P.6）
- スキャナのロックを解除しましたか？（→ P.8）
- スキャナとコンピュータが正しく接続されていますか？（→ P.9）
- アプリケーションソフトの［ソースの選択］で、お使いのスキャナを選択しましたか？
（→ Windows P.11、→ Macintosh P.11）

お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。

●キヤノンホームページ　**http://canon.jp/canoscan**

■付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアのREAD MEファイル、HELPなどを合わせてご覧ください。

● Adobe Acrobat Reader（アドビ・アクロバット・リーダー）

アドビシステムズ（株）　**http://www.adobe.co.jp/**「サポートデータベース」

● ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）

アークソフトジャパン　**03-5795-1392**　**http://www.arcsoft.jp/**「サポート」

● e.Typist エントリー（イー・タイピスト・エントリー）

メディアドライブ（株）　**03-5724-5381**　**http://www.mediadrive.co.jp/**「よくある質問（FAQ)」

● ScanGear CS（スキャンギア CS）
● CanoScan Toolbox（キヤノスキャン・ツールボックス）
● Canon ZoomBrowser EX/PhotoRecord（ズームブラウザ EX/ フォトレコード）(Windows)
● Canon ImageBrowser（イメージブラウザ）(Macintosh)

キヤノン販売（株） お客様相談センター　**0570-01-9000**　**http://canon.jp/canoscan**

■スキャナの電話ご相談窓口

お客様相談センター（全国共通電話番号）　ナビダイヤル **0570-01-9000（商品該当番号：79）**

※全国 64 か所にある最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になれます。
お電話が繋がりましたら音声ガイダンスに従って、商品該当番号「79」または「キヤノスキャン」とお話ください。

【受付時間】　<平日> 9:00 〜 20:00
<土日祝日> 10:00 〜 17:00（1/1 〜 1/3 を除く）

※　自動車電話・PHS をご使用の方、海外からご使用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は、043-211-9555 をご利用ください。

※　音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ お問い合わせされた場合、スキャナを接続しているコンピュータの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、P.45の「システムインフォメーション」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。

※ お問い合わせ窓口は、変更されていることがありますのでご注意ください。

キヤノン販売株式会社　〒 108-8011　東京都港区港南 2-16-6
I-IJ-254A

PRINTED IN CHINA